HP Officejet Pro K550 シリーズ

ユーザーズ　ガイド

HP Officejet Pro K550 シリーズ

ﾕｰｻﾞｰｽﾞ ｶﾞｲﾄﾞ

著作権情報

本書に記載されている情報は、予告なく変更されることがあります。

Hewlett-Packard 社の製品およびサービスに対する保証は、Hewlett-Packard 社の製品およびサービスに添付される保証規定で明示的に設定された保証に限定されます。本書のいかなる内容も、追加の保証を提供するものではありません。Hewlett-Packard 社は、本書の技術的または編集上の誤りあるいは欠落に対して責任を負いません。

商標

Microsoft®、Windows®、および Windows NT® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

Windows Connect Now™ は Microsoft Corporation の登録商標です。

Novell® および NetWare® は Novell Corporation の登録商標です。

Pentium® は Intel Corporation の登録商標です。

Adobe® と Acrobat® はAdobe Systems Incorporate の登録商標です。

SecureEasySetup™ は、HP、BroadCom および LinkSys の登録商標です。

安全性に関する情報

この製品を使用するときは、火災や感電による傷害の危険性を減らすため、次の基本的な安全上の注意を必ず守ってください。

1. プリンタ付属の文書に記載されている全ての説明を読んで、十分に理解してください。

2. この製品を電源に接続するときは、必ずアース付きの電源コンセントを使用してください。コンセントが接地されているかどうかが不明の場合は、資格のある電気技術者にご相談ください。

3. 製品上に記載された全ての警告や指示は、必ず守ってください。

4. この製品をクリーニングする前に、必ず壁のコンセントからプラグを外してください。

5. この製品を水気のある場所に設置したり、濡れた手で触ったりしないでください。

6. 製品は、安定した平らな面に設置してください。

7. 製品は、ライン コードを踏んだりまたいだりして傷つけないように、保護された場所に設置してください。

8. 製品が正常に動作しない場合は、「メンテナンスおよびトラブルシューティング」を参照してください。

9. お客様が修理可能なパーツは含まれていません。修理については、弊社カスタマ・ケア・センタにご連絡ください。

目次

6 プリンタの構成と管理

1 はじめに

本プリンタをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。このガイドは、プリンタの使用方法とプリンタ、および印刷問題を解決する方法について詳細が説明されています。

このセクションは次の内容を含みます。

- 製品のそれ以外のリソースの検索
- アクセシビリティ
- プリンタ各部の確認

製品のそれ以外のリソースの検索

本ガイドに含まれていない製品情報と詳細なトラブルシューティング リソースは、次のリソースから取得できます。

入手先	説明	場所
セットアップ ポスター	設定情報が図示されています。	このポスターの印刷版は、プリンタに同梱されています。また、電子版が、Adobe® Acrobat® ポータブル ドキュメント フォーマット (PDF) 文書としてスタータ CD に収録されています。
セットアップ ガイド	プリンタの設定手順と保証および安全問題についての情報が記載されています。	印刷文書としてプリンタと同梱されています。
Readme ファイルとリリース ノート	最新情報とトラブルシューティング ヒントが記載されています。	スタータ CD に搭載されています。
内蔵 Web サーバー (ネットワーク接続)	ステータス情報の表示、設定の変更、およびネットワーク上のあらゆるコンピュータでのプリンタの管理が行えます。 内蔵 Web サーバを参照してください。	あらゆる標準 Web ブラウザから利用できます。
ツールボックス (Microsoft® Windows®)	プリントヘッドの状態についての情報と、プリンタ メンテナンス サービスへのアクセスが提供されています。 ツールボックス (Windows)を参照してください。	ツールボックスは普通、これを含めてインストールするオプションを選択すると、プリンタ ソフトウェアにインストールされてきます。
プリンタ ドライバ オンスクリーン ヘルプ (Windows)	プリンタ ドライバの機能の説明が提供されています。	プリンタ ドライバから利用できます。
HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)	HP プリンタ ユーティリティには、プリント設定の構成、プリンタの位置調整、プリントヘッドのクリーニング、テスト ページのプリント、プリンタの設定ページの印刷、サプライ品のオンライン注文、およびサポート情報をホームページで探すなどのツールが含まれています。ワイヤレス印刷用に設定を構成することもできます。 HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)を参照してください。	HP プリンタ ユーティリティは、普通はプリンタ ソフトウェアとインストールされています。
HP Instant Support (HP インスタント サポート)	印刷問題をすばやく識別、診断、そして解決するのに役立ちます。 HP インスタント サポートを参照してください。	あらゆる標準 Web ブラウザ、またはツールボックスから利用できます (Windows)。

入手先	説明	場所
コントロールパネル	プリンタ操作についてのステータス、エラー、および警告情報が提供されます。	プリンタ ランプ リファレンスを参照してください。
ログとレポート	生じたイベントについての情報が提供されます。	プリンタの監視を参照してください。
設定ページ	プリンタ情報 (製品名、モデル番号、シリアル番号、およびファームウェア バージョン番号など)、取り付けられているアクセサリ (両面印刷ユニットなど)、およびトレイとアクセサリから印刷されたページ数、インク量情報やプリントヘッドの状態が表示されます。プリンタがネットワークに接続されている場合は、追加ネットワーク設定ページも利用できます。	設定ページの理解を参照してください。
印字品質診断ページ	プリンタの印字品質に影響を与える問題を診断し、印刷出力を改善するためにメンテナンス ツールを実行する必要があるかどうかを判断できます。	印字品質診断ページを印刷するにはを参照してください。
HP Web サイト	最新のプリンタ ソフトウェア、製品およびサポート情報が提供されます。	www.hp.com/support/officejetprok550 www.hp.com
HP 電話サポート	HP の連絡先情報が一覧されます。保証期間中は、このサポートは無料で提供されます。	HP 電話サポートの取得を参照してください。

アクセシビリティ

お使いの HP プリンタには、障害のある方でもご利用いただけるよう数々の機能が備えられています。

視覚

プリンタ ソフトウェアは、お使いのオペレーティング システムのアクセシビリティ オプションと機能をご使用いただくことにより、視覚障害のある方にもご利用いただけます。また、スクリーン リーダー、点字リーダー、ボイス ツー テキスト アプリケーションなどのテクノロジーもサポートしています。色盲のユーザー向けには、ソフトウェアと HP プリンタで使われているカラー ボタンとタブには、該当の操作を表した簡単なテキストまたはアイコン ラベルが付いています。

移動性

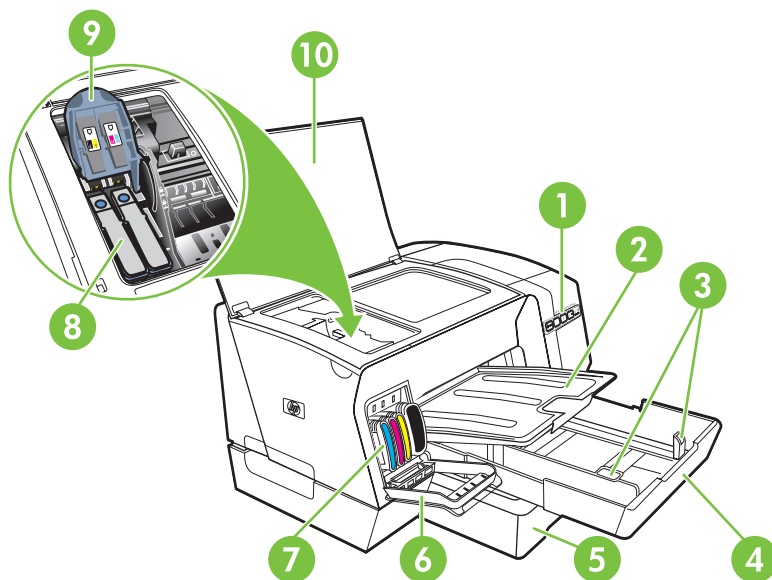
移動が困難なユーザー向けには、プリンタ ソフトウェア機能がキーボード コマンドを通じて実行できるようになっています。ソフトウェアは StickyKeys、ToggleKeys、FilterKeys、および MouseKeys などの Windows アクセシビリティ オプションもサポートしています。プリンタ ドア、ボタン、用紙トレイ、用紙ガイドなどは体力と到達範囲に制限があるユーザーでも操作できるようになっています。

サポート

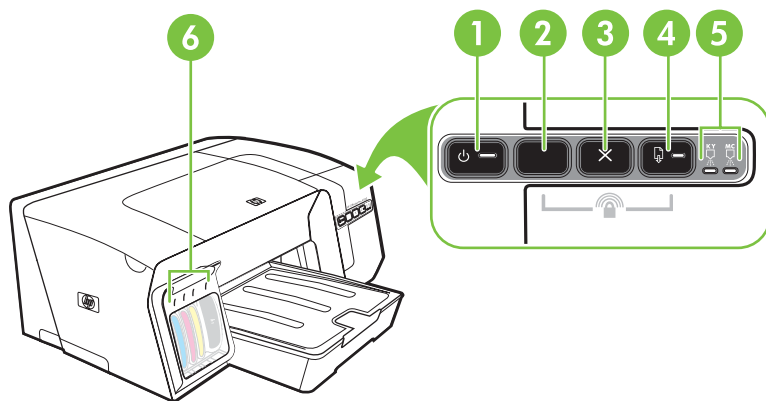
本製品のアクセシビリティについて、および製品アクセシビリティに対する HP のコミットメントについては、HP ホームページ www.hp.com/accessibility をご覧ください。

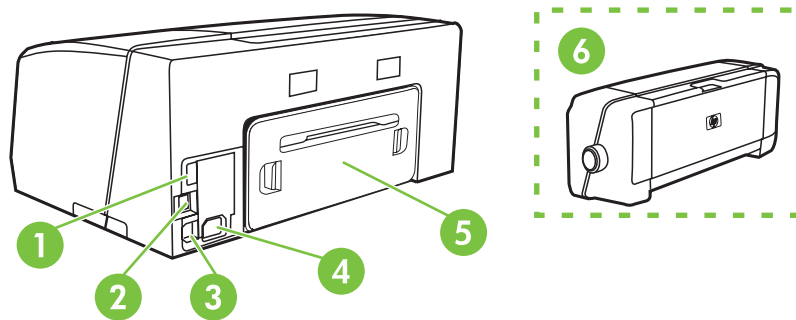
Macintosh オペレーティング システムのアクセシビリティ情報については、Apple Web サイト www.apple.com/disability をご覧ください。

プリンタ各部の確認

前面図

1	コントロールパネル
2	排紙トレイ
3	用紙ガイド
4	トレイ 1
5	トレイ 2 (HP Officejet Pro K550dtn/K550dtwn)
6	インク カートリッジ カバー
7	インク カートリッジ
8	プリント ヘッド
9	プリントヘッド ラッチ
10	上部カバー

コントロールパネル

コントロール パネル ランプの解釈についての詳細は、プリンタ ランプ リファレンスを参照してください。

1	[電源]ボタンとランプ
2	[設定ページ] ボタン HP Officejet Pro K550dtn HP Officejet Pro K550dtwn
3	[キャンセル] ボタン
4	[リジューム] ボタンとランプ
5	プリントヘッド ランプ
6	インク カートリッジ ランプ

背面図

1 USB ホスト コネクタ (フラッシュ ドライブなどの USB デバイスへのコネクタ) (HP Officejet Pro K550dtwn)

2 ネットワーク コネクタ (HP Officejet Pro K550dtn/K550dtwn)

3 USB コネクタ

4 電源入力

5 背面アクセス パネル (HP Officejet Pro K550)

6 オプションの自動両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) (HP Officejet Pro K550dtn/K550dtwn)

2　アクセサリの取り付け

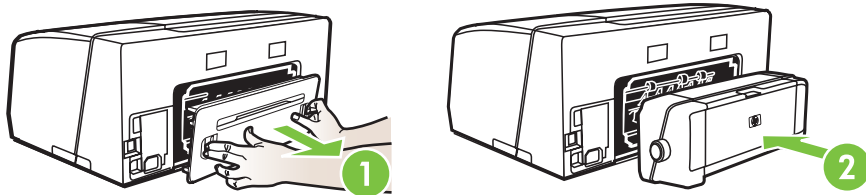
このセクションは次の内容を含みます。

両面印刷ユニットの取り付け

オプションの自動両面印刷ユニットをプリンタに取り付けると、用紙の両面に自動的に印刷できます。両面印刷ユニットは、HP Officejet Pro K550dtn と HP Officejet Pro K550dtwn プリンタに付属しています。両面印刷ユニットの使用方法については、両面への印刷 (両面印刷) を参照してください。注文情報については、アクセサリ を参照してください。

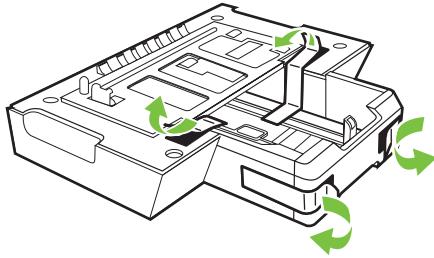
両面印刷ユニットを取り付けるには

1. 背面アクセス パネルのボタンを押して、プリンタからパネルを外します。

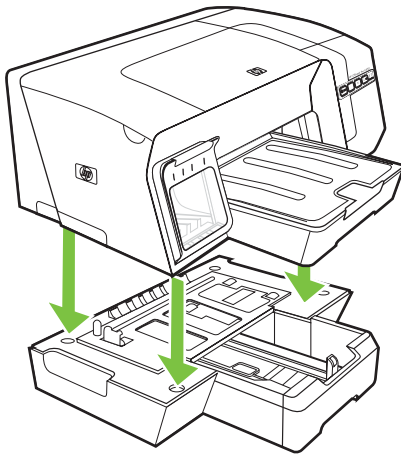
2. 両面印刷ユニットを所定の位置までプリンタに差し込みます。インストールする時は両面印刷ユニットのボタンはいずれも押さないでください。プリンタから取り外す時に押します。

トレイ 2 の取り付け

トレイ 2 には普通紙 350枚までセット可能です。HP Officejet Pro K550dtn と HP Officejet Pro K550dtwn プリンタに付属され、HP Officejet Pro K550 プリンタにはオプションの付属品として購入いただけます。注文情報については、アクセサリを参照してください。

トレイ 2 を取り付けるには

1. トレイを開梱し、梱包テープと梱包材を取り除き、設置場所にトレイを置きます。プリンタは、安定した平らな場所で、通気性のよいところに設置する必要があります。通気性を確保するために、プリンタの周囲を 50 mm (2 インチ) 空けてください。

2. プリンタの電源を切り、電源コードのプラグを取り外してください。

3. プリンタをトレイの上に設置します。

注意 プリンタの底部に指や手をはさまないように注意してください。

4. 電源コードを接続し、プリンタの電源を入れます。

3 プリンタの使用

このセクションは、プリンタのメディア使用状況、印刷設定の変更、および基本的印刷作業の実行についての情報が記載されています。

印刷メディアの選択

プリンタは、ほとんどのタイプのオフィス用用紙に印刷できるようデザインされています。印刷メディアを大量に購入する前に、さまざまなタイプの印刷メディアをテストすることをお勧めします。最適な印刷品質を得るには、HP メディアを使用してください。HP メディアの詳細については、HP ホームページ www.hp.com をご覧ください。

印刷メディアの選択と使用についてのヒント

最適な結果を得るには、次のガイドラインに従ってください。

- 必ず、プリンタの仕様に準拠したメディアを使用してください。サポートされたメディアの仕様の理解を参照してください。
- トレイには、一度に 1 つのタイプのメディアしかセットしないでください。
- トレイ 1 とトレイ 2 には、印刷面を下にし、トレイの右端と後端に用紙を合わせてメディアをセットします。メディアのセットを参照してください。
- トレイ 2 は普通紙のみをセットするようデザインされています。
- トレイにメディアを入れすぎないでください。サポートされたメディアの仕様の理解を参照してください。
- 用紙詰まり、プリント品質の低下、およびそれ以外のプリンタ問題を防ぐには、次のメディアを使用しないでください :
  - 複数の部分からなるフォーム
  - 損傷したり曲がったり、しわのよったメディア
  - カットアウトや穴のあいたメディア
  - 厚いメディアや浮き彫りのあるメディア、またはインクをうまく受付けないメディア
  - 軽すぎたり簡単に伸びてしまうメディア

カードおよび封筒

- 表面が滑らかな封筒、糊付き、留め金や窓のついた封筒は避けます。縁が厚かったり不揃い、または丸まっている封筒、しわがあったり裂けていたり、その他にも破損があるカードや封筒は避けます。
- しっかりと作られた封筒を使用し、縁がしっかりと折られていることを確認します。
- 折り返し片が上にくるようにして封筒をセットします。

フォト用紙

- 写真を印刷するには、**[ベスト]** モードを使用します。このモードでは、他のモードより印刷速度が遅くなり、コンピュータのメモリも多く必要になります。
- OHP フィルムは、印刷するたびに取り出して乾かします。乾いていないメディアを積み重ねると、にじみが発生する場合があります。

OHP フィルム

- ざらざらの面が下になり、粘着テープがプリンタ後部にくるようにして OHP フィルムを挿入します。
- OHP フィルムを印刷するには、**[ベスト]** モードを使用します。次のページが排紙トレイに排出される前にインクが完全に乾くよう、このモードでは乾燥時間が長くかかります。乾いていないメディアを積み重ねると、にじみが発生する場合があります。

カスタムサイズのメディア

- プリンタにサポートされているカスタム サイズのメディアだけを使用します。
- 使用しているアプリケーションでカスタム サイズのメディアをサポートしている場合は、文書を印刷する前に、アプリケーションでメディア サイズを設定します。サポートされていない場合は、プリンタ ドライバでサイズを設定します。既存の文書をカスタム サイズの用紙に印刷する場合は、正しく印刷するために文書の再フォーマットが必要になる場合があります。

サポートされたメディアの仕様の理解

注記　トレイ 2 は、HP Officejet Pro K550dtn と HP Officejet Pro K550dtwn プリンタに付属しています。

サポートされているサイズの理解

用紙サイズ	トレイ 1	トレイ 2	両面印刷ユニット
標準サイズの用紙			
米国レター* (216 x 279 mm、8.5 x 11インチ)	✔	✔	✔
8.5 x 13 インチ (216 x 330 mm、8.5 x 13 インチ)	✔	✔	
米国リーガル* (216 x 356 mm、8.5 x 14インチ)	✔	✔	
A4* (210 x 297 mm、8.3 x 11.7 インチ)	✔	✔	✔
米国エグゼクティブ* (184 x 267 mm、7.25 x 10.5 インチ)	✔	✔	✔
米国ステートメント* (140 x 216 mm、5.5 x 8.5 インチ)	✔		
B5* (182 x 257 mm、7.17 x 10.12 インチ)	✔	✔	✔
A5* (148 x 210 mm、5.8 x 8.3 インチ)	✔		✔
封筒			
米国 10 号封筒 (105 x 241 mm、4.12 x 9.5インチ)	✔		
Monarch 封筒 (98 x 191 mm、3.88 x 7.5インチ)	✔		

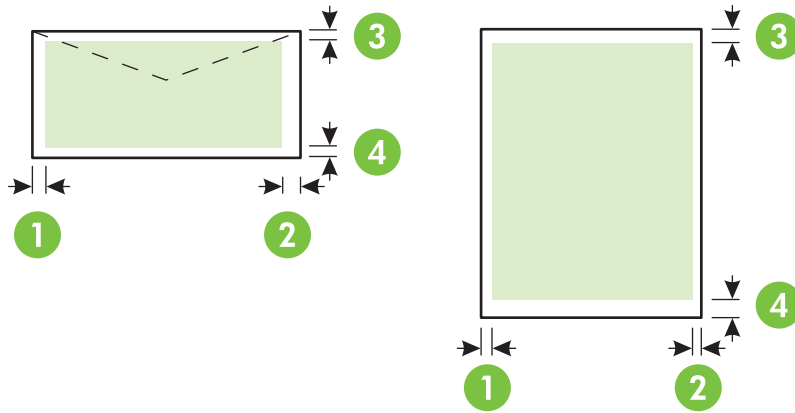
用紙サイズ	トレイ 1	トレイ 2	両面印刷ユニット
HP グリーティング カード封筒 (111 x 152 mm、4.38 x 6 インチ)	✓		
A2 封筒 (111 x 146 mm、4.37 x 5.75 インチ)	✓		
DL 封筒 (110 x 220 mm、4.3 x 8.7 インチ)	✓		
C5 封筒 (162 x 229 mm、6.4 x 9 インチ)	✓		
C6 封筒 (114 x 162 mm、4.5 x 6.4 インチ)	✓		
封筒長形 3号 (120 x 235 mm、4.7 x 9.3 インチ)	✓		
封筒長形 4 号 (90 x 205 mm、3.5 x 8.1 インチ)	✓		
カード			
インデックス カード* (76.2 x 127 mm、3 x 5 インチ)	✓		
インデックス カード* (102 x 152 mm、4 x 6 インチ)	✓		✓
インデックス カード* (127 x 203 mm、5 x 8 インチ)	✓		✓
A6 インデックス カード* (105 x 148.5 mm、4.13 x 5.83 インチ)	✓		✓
ハガキ* (100 x 148 mm、3.9 x 5.8 インチ)	✓		
往復ハガキ148 mm (148 x 200 mm、5.8 x 7.9 インチ)	✓		
フォト メディア			
フォト メディア* (76.2 × 127 mm、3 x 5 インチ)	✓		
フォト メディア* (102 × 152 mm、4 x 6 インチ)	✓		
切り取りタブ付きフォト メディア* (102 × 152 mm、4 x 6 インチ)	✓		
切り取りタブ付きフォト メディア* (102 × 203 mm、4 x 8 インチ)	✓		
それ以外のメディア			
幅 3 ～ 8.5 インチ、長さ 5 ～ 14 インチまで (幅 76.2 ～ 216 mm、長さ 127 ～ 356 mm まで)* のカスタムサイズのメディア	✓		

* これらのメディア サイズは、手動両面印刷に使用できます。両面への印刷 (両面印刷)を参照してください。

使用可能なメディアのタイプと重量の理解

トレイ	タイプ	重量	容量
トレイ 1	用紙	60 ～ 105 g/m² (ボンド紙 16 ～ 28 ポンド)	普通紙 250 枚まで (厚さ 25 mm または 1 インチ)
	OHP 用紙		70 枚まで (厚さ 17 mm または 0.67 インチ)
	フォト用紙	280 g/m² (75 lb ボンド紙)	100 枚まで (厚さ 17 mm または 0.67 インチ)
	ラベル紙		100 枚まで (厚さ 17 mm または 0.67 インチ)
	封筒	75 ～ 90 g/m² (ボンド紙封筒 20 ～ 24 ポンド)	30 枚まで (厚さ 17 mm または 0.67 インチ)
	カード	200 g/m² まで (インデックス カード 110 ポンド)	80 枚まで
トレイ 2	普通紙のみ	60 ～ 105 g/m² (ボンド紙 16 ～ 28 ポンド)	普通紙 350 枚まで (厚さ 35 mm または 1.38 インチ)
両面印刷ユニット	用紙	60 ～ 105 g/m² (ボンド紙 16 ～ 28 ポンド)	該当なし
排紙トレイ	使用可能なすべてのメディア		普通紙 150 枚まで (テキスト印刷)

最小余白の設定

文書のマージンは、縦方向に指定されたマージン以上に設定する必要があります。

メディア	(1) 左マージン	(2) 右マージン	(3) 上部マージン	(4) 下部マージン*
U.S. レター、U.S. リーガル、A4、U.S. エクゼクティブ、U.S.ステートメント、8.5 x 13 インチ、B5、A5、カード、カスタム サイズのメディア、フォト メディア	3.3 mm (0.13 インチ)	3.3 mm (0.13 インチ)	3.3 mm (0.13 インチ)	3.3 mm (0.13 インチ)
封筒	16.5 mm (0.65 インチ)	16.5 mm (0.65 インチ)	3.3 mm (0.13 インチ)	3.3 mm (0.13 インチ)

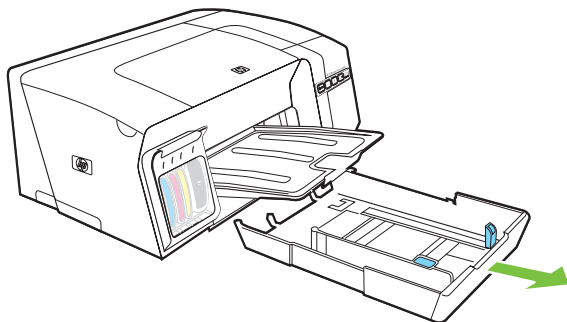
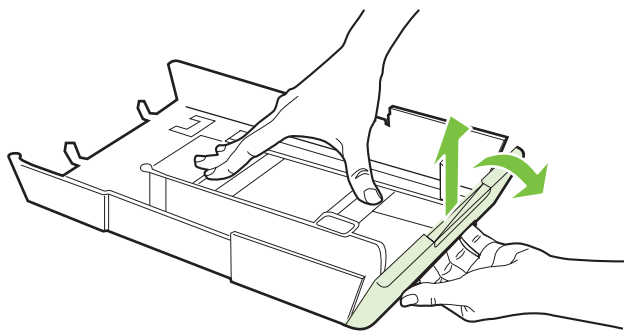
* Windows 実行中のコンピュータでこのマージンを設定するには、プリンタ ドライバの **[効果]** タブをクリックし、**[余白の最小化]** を選択します。

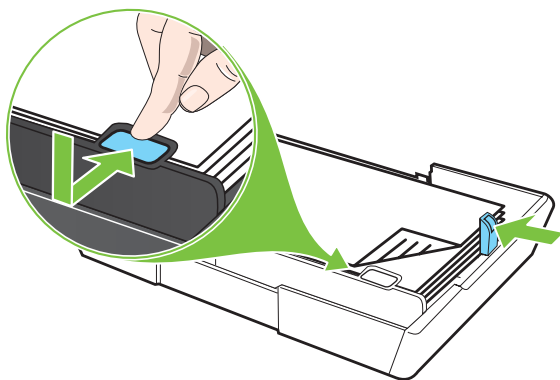
注記　両面印刷ユニットを使用中は、上部と下部の最小余白は 12 mm (0.47 インチ) 以上でなければなりません。

メディアのセット

このセクションには、プリンタにメディアをセットする手順が記載されています。

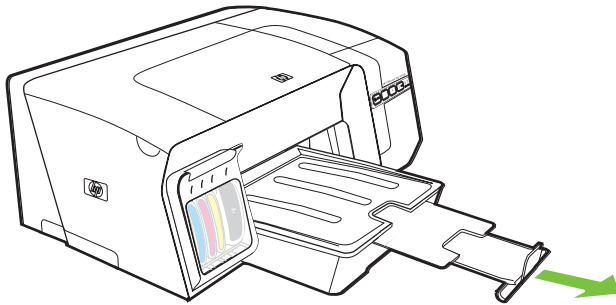
トレイ 1 またはトレイ 2 にセットするには

1. トレイ正面下部をつかみ、トレイをプリンタから引き出します。

2. 279 mm (11 インチ) 以上の用紙については、トレイの正面カバーを持ち上げ (影のついたトレイ パーツ参照)、トレイ正面を下げます。

3. 印刷面を下にしてトレイの右端に沿って用紙を挿入します。用紙の束がトレイの右端と後端に沿い、トレイのラインからはみ出さないよう確認します。

注記 トレイ 2 には普通紙しかセットできません。

4. 用紙ガイドをトレイに移動し、セットした用紙サイズに調整します。

5. トレイをプリンタにゆっくりと挿入します。

注意　リーガル サイズまたはそれより長いメディアをセットした場合、トレイ正面を下げておきます。長いメディアがセットされた状態でトレイ正面を上げると、メディアまたはプリンタが損傷する可能性があります。

6. 排紙トレイの拡張部を引き出します。

トレイの設定

デフォルトでは、プリンタはトレイ 1 から給紙するよう設定されています。トレイ 1 が空の場合、プリンタはトレイ 2 (挿入され、メディアがセットされている場合) から給紙します。以下の機能を使用して、デフォルト設定を変更できます。

- **トレイ ロック**： トレイをロックして特殊な用紙を保護し、レターヘッドやあらかじめ印刷された用紙が誤って使用されないようします。文書の印刷中に用紙切れになった場合、ロックしたトレイの用紙は、印刷ジョブを完了するために使用されません。

- **デフォルトのトレイ**： この機能を使用して、プリンタが最初にメディアを給紙するトレイを設定します。

注記 トレイ ロックとデフォルト トレイ設定を使用するには、プリンタ ソフトウェアで自動トレイ選択オプションが選択されていなければなりません。プリンタがネットワーク上にありデフォルト トレイを設定すると、設定はプリンタの全ユーザに影響します。

トレイ 2 は普通紙のみをセットするようデザインされています。

トレイを設定するには

1. プリンタに電源が入っていることを確認します。

2. 次のいずれかを行います：

   a. **内蔵 Web サーバ**：**[設定]** タブをクリックし、左パネルから **[用紙処理]** をクリックします。

   b. **プリンタ ドライバ (Windows)**： **[サービス]** タブをクリックします。Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 については、**[このデバイスのサービス]** ボタンをクリックし (このオプションはツールボックスがインストールされている場合しか使用できません)、**[プリンタ サービス]** タブをクリックします。**[用紙ハンドリング]** をクリックします。

   c. **ツールボックス (Windows)**： **[プリンタ サービス]** タブをクリックし、**[用紙取り扱い]** をクリックします。

   d. **HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)**： **[トレイの設定]** を **[プリンタ設定]** パネルからクリックします。

3. 任意のトレイ設定を変更し、**[OK]** または **[適用]** をクリックします。

次の表には、それぞれの印刷ニーズに応じてトレイ設定を使用する方法が一覧されています。

実行内容...	手順
両方のトレイに同じメディアをセットし、1 つのトレイが空になった場合もう 1 つのトレイからプリンタが給紙するよう設定する。	1. トレイ 1 とトレイ 2 に用紙をセットします。メディアのセット を参照してください。 2. トレイ ロックが無効にされていることを確認します。

実行内容...	手順
特殊メディアと普通紙の両方 (OHP フィルムまたはレターヘッドなど) をトレイにセットする。	1. 特殊メディアをトレイ 1 に、普通紙をトレイ 2 にセットします。 2. トレイ ロックがトレイ 1 に設定されていることを確認します。
両方のトレイにメディアをセットするが、プリンタがどちらかのトレイから最初に給紙するよう設定する。	1. トレイ1 とトレイ2 に用紙をセットします。 2. デフォルト トレイが任意のトレイに設定されていることを確認します。

プリント設定の変更

プリント設定 (用紙のサイズやタイプ) は、アプリケーション、またはプリンタ ドライバから変更できます。アプリケーションから加えた変更は、プリンタ ドライバから加えた変更に優先します。ただし、アプリケーションを終了すると、プリンタ ドライバで設定がデフォルト設定に戻ります。

注記 プリント ジョブすべてにプリント設定を設定するには、プリンタ ドライバで変更を加えます。

Windows のプリンタ ドライバ機能の詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。特定のアプリケーションから印刷する方法については、そのアプリケーションのマニュアルを参照してください。

現在のジョブについてアプリケーションから設定を変更するには (Windows)

1. 印刷する文書を開きます。
2. **[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックし、**[設定]**、**[プロパティ]**、または **[基本設定]** をクリックします。(使用中のアプリケーションに応じて、異なるオプションがあります。)
3. 任意の設定を変更し、**[OK]** をクリックし、**[印刷]**、または類似のコマンドをクリックします。

将来のジョブすべてにデフォルト設定を変更するには (Windows)

1. **[スタート]** をクリックして **[設定]** をクリックし、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。
2. プリンタ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]**、**[文書デフォルト]**、または **[詳細設定]** を選択します。
3. 任意の設定を変更し、**[OK]** をクリックします。

設定を変更するには (Mac OS)

1. **[ファイル]** メニューの **[用紙設定]** をクリックします。
2. 任意の設定 (用紙サイズなど) を変更し、**[OK]** をクリックします。
3. **[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックして、プリンタ ドライバを開きます。
4. 任意の設定 (メディア タイプなど) を変更し、**[OK]** または **[印刷]** をクリックします。

印刷ジョブのキャンセル

以下の方法を使用して印刷ジョブをキャンセルできます。

- **コントロールパネル**： ✕ ([キャンセル] ボタン) を押します。これにより、プリンタが現在処理中のジョブをクリアします。処理待機中のジョブには影響しません。
- **Windows:** コンピュータ画面の右下端に表示されているプリンタ アイコンをダブルクリックします。印刷ジョブを選択し、キーボードの [Delete] キーを押します。
- **Mac OS:** **[プリンタ セットアップ ユーティリティ]** (Mac OS X、10.3、10.4)、または **[プリント センター]** (Mac OS X、10.2) でプリンタをダブルクリックします。印刷ジョブを選択して **[削除]** をクリックします。

両面への印刷 (両面印刷)

オプションの自動両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) を使って自動的、またはメディアを裏返してプリンタに再度給紙することにより手動で、メディアの両面に印刷できます。

ページの両面に印刷するガイドライン

- 必ず、プリンタの仕様に準拠したメディアを使用してください。サポートされたメディアの仕様の理解を参照してください。
- アプリケーション、またはプリンタ ドライバで両面印刷オプションを指定します。
- OHP フィルム、封筒、フォト用紙、光沢のあるメディア、60 g/m^2 (ボンド紙 16 ポンド) 未満の用紙、または 105 g/m^2 (ボンド紙 28 ポンド) を超える用紙には、両面印刷をしないでください。これらのタイプのメディアを使用すると、メディア詰まりが発生する場合があります。
- レターヘッド、あらかじめ印刷された用紙、およびウォーターマークやあらかじめ穴の開いた用紙など、ページの両面に印刷する場合特別の方向に挿入することが必要な特殊メディアもあります。Windows 起動中のコンピュータから印刷すると、プリンタはメディアの最初の面から印刷します。Mac OS 起動中のコンピュータから印刷すると、プリンタは 2 番目の面を最初に印刷します。正面を下に向けてメディアをセットします。
- 両面印刷でメディアの片面に印刷されると、インクが乾燥する間、プリンタはメディアを保留して待機します。インクが乾燥すると、メディアはプリンタに再度給紙され、2 番目の面が印刷されます。印刷が完了すると、用紙は排紙トレイに排出されます。印刷が完了するまで、用紙をつかまないでください。
- プリンタの手動両面印刷機能を使用すると、使用可能なカスタムサイズのメディアの両面に印刷できます。使用可能なカスタムサイズのメディアのリストは、サポートされたメディアの仕様の理解 を参照してください。

両面印刷を実行するには (Windows)

1. 適切なメディアをセットします。ページの両面に印刷するガイドライン および メディアのセット を参照してください。
2. 自動両面印刷を行うには、両面印刷ユニットが正しく取り付けられていることを確認します。両面印刷ユニットの取り付けを参照してください。
3. 文書を開いた状態で、**[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックし、**[設定]**、**[プロパティ]**、または **[基本設定]** をクリックします。
4. **[仕上げ]** タブをクリックします。
5. **[両面印刷]** チェックボックスを選択します。自動両面印刷については、**[自動両面印刷ユニットの使用]** が選択されていることを確認します。

注記 **[自動両面印刷ユニットの使用]** が利用できない場合は、**[効果]** タブをクリックし、**[余白の最小化]** がクリアされていることを確認します。

6. 文書の画面上のレイアウトに合うように各ページを自動的にサイズ変更するには、**[レイアウトの保存]** が選択されていることを確認します。このオプションをクリアすると、不要な改ページが挿入されることがあります。

7. 綴じ込み方法に応じて、**[上綴じ]** チェック ボックスをオンまたはオフにします。綴じ込み例については、プリンタ ドライバのグラフィックスを参照してください。

8. 任意で、**[綴じ込みレイアウト]** ドロップダウン リストから綴じ込みレイアウトを選択します。

9. それ以外の任意の設定を変更し、**[OK]** をクリックします。

10. 文書を印刷します。

11. 手差し両面印刷では、文書の最初の面が印刷されたら画面の指示に従ってトレイに用紙を再度セットし、印刷を完了します。

自動両面印刷を実行するには (Mac OS)

1. 適切なメディアをセットします。ページの両面に印刷するガイドライン および メディアのセット を参照してください。

2. **[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックします。

3. **[両面印刷]** パネルを開きます。

4. 両面に印刷するオプションを選択します。

5. 適切なアイコンをクリックして、任意の綴じ方向を選択します。

6. それ以外の任意の設定を変更し、**[OK]** または **[印刷]** をクリックします。

特殊メディアおよびカスタムサイズのメディアの印刷

特殊メディアおよびカスタムサイズのメディアに印刷するには (Windows)

1. 適切なメディアをセットします。メディアのセットを参照してください。
2. 文書を開いた状態で、**[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックし、**[設定]**、**[プロパティ]**、または **[基本設定]** をクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[サイズ]** ドロップダウン リストからメディア サイズを選択します。

   カスタムサイズのメディアを設定するには、以下の手順を完了します。

   a. **[カスタム]** ボタンをクリックします。

   b. 新しいカスタム サイズの名前を入力します。

   c. **[幅]** と **[高さ]** ボックスで寸法を入力し、**[保存]** をクリックします。

   d. **[OK]** を 2 回クリックして、プリンタの[プロパティ]、または [基本設定] ダイアログ ボックスを終了します。次にダイアログ ボックスを再度開きます。

   e. 新しいカスタム サイズを選択します。
5. 以下を行って、メディア タイプを選択します :

   a. **詳細** を **[タイプ]** ドロップダウン リストからクリックします。

   b. 任意のメディア タイプをクリックして、**[OK]** をクリックします。
6. **[ソース]** ドロップダウン リストからメディア ソースを選択します。
7. それ以外の任意の設定を変更し、**[OK]** をクリックします。
8. 文書を印刷します。

特殊メディアおよびカスタムサイズのメディアに印刷するには (Mac OS)

1. 適切なメディアをセットします。メディアのセットを参照してください。
2. **[ファイル]** メニューの **[用紙設定]** をクリックします。
3. メディア サイズを選択します。

4. カスタムサイズのメディアを設定するには、以下の手順を完了します。
   a. **[カスタム用紙サイズ]** を **[設定]** プルダウン メニューでクリックします。
   b. **[新規]** をクリックし、**[用紙サイズ名]** ボックスにサイズの名前を入力します。
   c. **[幅]** と **[高さ]** ボックスで寸法を入力し、必要に応じて余白を設定します。
   d. **[完了]** または **[OK]** をクリックし、**[保存]** をクリックします。
5. **[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** をクリックし、新しいカスタム サイズを選択します。
6. **[OK]** をクリックします。
7. **[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックします。
8. **[用紙の種類/品質]** パネルを開きます。
9. **[用紙]** タブをクリックし、メディア タイプを選択します。
10. それ以外の任意の設定を変更し、**[OK]** または **[印刷]** をクリックします。

4　メンテナンスおよびトラブルシューティング

このセクションには、プリンタのメンテナンスや、プリンタまたは印刷問題のトラブルシューティングについての情報が記載されています。

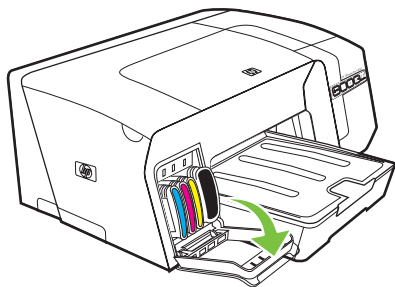
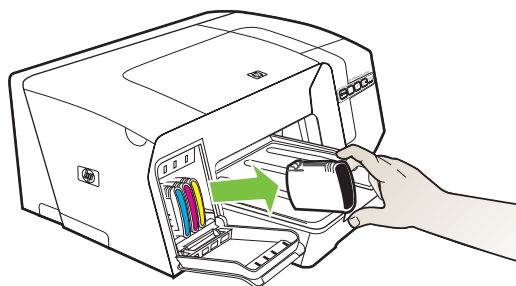
インク カートリッジの交換

予想インク量はツールボックス (Windows)、HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)、または内蔵 Web サーバから確認できます。これらのツールの使用情報については、プリンタ管理ツールの概要を参照してください。設定ページを印刷して、この情報を表示することもできます (設定ページの理解 を参照)。

注記 カートリッジをパッケージから取り出したら、すぐに取り付けてください。カートリッジをプリンタから長時間外したままにしないでください。

お使いのプリンタと使用するインク カートリッジについては、サプライ品 を参照してください。

インク カートリッジを交換するには

1. インク カートリッジ カバーをゆっくりと開きます。

2. 交換の必要なインク カートリッジを、親指と人差し指ではさんで手前に引き、取り外します。

3. パッケージから新しいインク カートリッジを取り出します。
4. カートリッジをカラーコードされたスロットに揃え、カートリッジをスロットに挿入します。正しく接するようにカートリッジをしっかりと押し下げます。
5. インク カートリッジ カバーを閉じます。

プリントヘッドのメンテナンス

印刷された文字が不完全だったり、プリント結果から点や行が抜けている場合、インク ノズルが詰まったために生じた場合があり、プリントヘッドのクリーニングが必要です。

プリント結果が落ちた場合は、以下の順序で該当のステップを完了します：

1. プリントヘッドの状態を確認します (プリントヘッドの状態を確認するには 参照)。
2. きれいな白い用紙に印字品質診断ページを印刷します。問題の部分を確認し、推奨された操作を行います (印字品質診断ページを印刷するには 参照)。
3. 印刷したページの色彩が明らかにイエロー、マゼンタ、青のいずれかに偏っている場合は、カラー キャリブレーションを行ってください (カラー キャリブレーション 参照)。
4. プリント ヘッド コンタクトを手動でクリーニングします。プリントヘッド コンタクトを手動でクリーニングするにはを参照してください。
5. クリーニングを行っても問題が解決しない場合は、プリントヘッドを交換します。プリントヘッドを交換するにはを参照してください。

注意　プリントヘッドを改造したために生じたプリンタの損害は、HP の責任とはなりません。

プリントヘッドの状態を確認するには

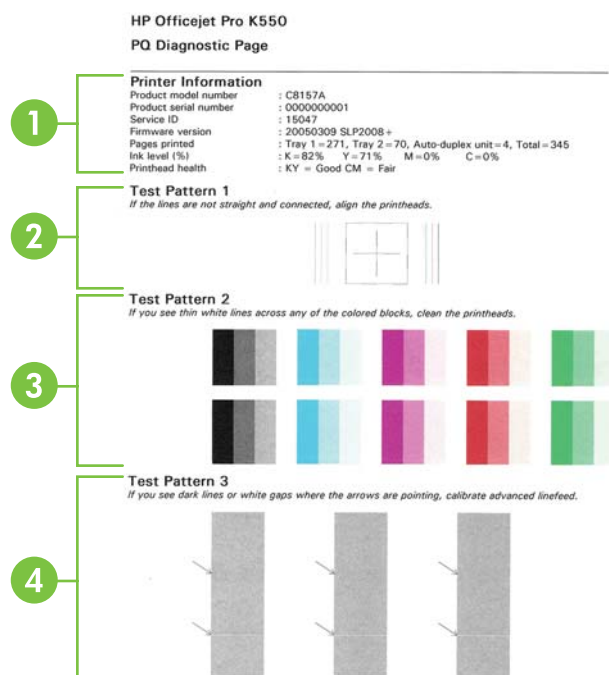
以下のいずれかの方法を使用して、プリントヘッドの状態を確認します。プリントヘッドのどれかの状態があまりよくない場合は、メンテナンス機能のいずれかを実行するか、またはプリントヘッドをクリーニングします。

- **設定ページ**： きれいな白い用紙に設定ページを印刷し、プリントヘッドの状態セクションを確認します。設定ページの理解を参照してください。
- **内蔵 Web サーバ**：内蔵 Web サーバを開きます (内蔵 Web サーバを開くには参照)。 **[情報]** タブをクリックし、左枠から**[インク サプライ品]** をクリックします。
- **ツールボックス (Windows)**： ツールボックスを開きます (ツールボックスを開くには参照)。**[情報]** タブをクリックし、**[プリントヘッド状態]** をクリックします。

印字品質診断ページを印刷するには

印字品質診断ページを使用して、プリンタの印字品質に影響を与える問題を診断します。これにより、印刷出力を改善するためにメンテナンス ツールを実行する必要があるかどうかを判断できます。診断ページには、インク量情報やプリントヘッドの状態も表示されます。

- **コントロールパネル**： ⏻ ([電源] ボタン) を押したままにして ✕ ([キャンセル] ボタン) を 1 回押し、 ([リジューム] ボタン) を 4 回押して ⏻ ([電源] ボタン) を放します。
- **内蔵 Web サーバ**： **[設定]** タブをクリックし、左枠で **[プリンタ サービス]** をクリックし、**[印字品質]** セクションのドロップダウン リストから **[PQ (印字品質) 診断ページの印刷]** を選択し、**[適用]** をクリックします。

- **プリンタ ドライバ (Windows)**： **[サービス]** タブをクリックします。Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 については、**[このデバイスのサービス]** ボタンをクリックし (このオプションはツールボックスがインストールされている場合しか使用できません)、**[プリンタ サービス]** タブをクリックします。**[PQ (印字品質) 診断ページの印刷]** をクリックし、画面の指示に従います。
- **ツールボックス (Windows)**： **[プリンタ サービス]** タブをクリックし、**[PQ (印字品質) 診断ページの印刷]** をクリックして画面の指示に従います。
- **HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)**： **[PQ (印字品質) 診断ページの印刷]** を **[情報とサポート]** パネルからクリックします。

1　**プリンタの情報**： プリンタ情報 (製品モデル番号、シリアル番号、およびファームウェア バージョン番号など)、トレイと両面印刷ユニットから印刷されたページ数、インク量情報やプリントヘッドの状態が表示されます。

2　**テスト パターン 1**： 線が直線でなかったりつながっていない場合は、プリントヘッドの位置調整を行います。プリント ヘッドの位置を調整するにはを参照してください。

3　**テスト パターン 2**： 色のついたブロックのどれかに細い白線がある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行います。プリント ヘッドをクリーニングするにはを参照してください。

4　**テスト パターン 3**： 矢印の向いている箇所に濃い線や白のギャップがある場合は、ライン フィード キャリブレーションを行います。ライン フィード キャリブレーションを行うにはを参照してください。

プリント ヘッドの位置を調整するには

プリントヘッドの交換後はいつでも、最高のプリント品質を得るためにプリントヘッドの位置調整が行われます。ただし、印刷ページでプリントヘッドが位置調整されていないように見える場合は、手動で調整プロセスを開始できます。

- **コントロールパネル**： ⏻ ([電源] ボタン) を押したままにして ⎘ ([リジューム] ボタン) を 2 回押し、⏻ ([電源] ボタン) を放します。
- **内蔵 Web サーバ**： **[設定]** タブをクリックし、左枠で **[プリンタ サービス]** をクリックし、**[印字品質]** セクションのドロップダウン リストから **[プリントヘッドの位置調整]** を選択し、**[適用]** をクリックします。
- **プリンタ ドライバ (Windows)**： **[サービス]** タブをクリックします。Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 については、**[このデバイスのサービス]** ボタンをクリックし (このオプションはツールボックスがインストールされている場合しか使用できません)、**[プリンタ サービス]** タブをクリックします。**[プリントヘッドの位置調整]** をクリックし、画面の指示に従います。
- **ツールボックス (Windows)**： **[プリンタ サービス]** タブをクリックし、**[プリントヘッドの位置調整]** をクリックして画面の指示に従います。
- **HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)**： **[位置調整]** を **[情報とサポート]** パネルからクリックします。

ライン フィード キャリブレーションを行うには

- **コントロールパネル**： ⏻ ([電源] ボタン) を押したままにして ⎘ ([リジューム] ボタン) を 3 回押し、⏻ ([電源] ボタン) を放します。
- **内蔵 Web サーバ**： **[設定]** タブをクリックし、左枠で **[プリンタ サービス]** をクリックし、**[印字品質]** セクションのドロップダウン リストから **[ラインフィードのキャリブレーション]** を選択し、**[適用]** をクリックします。
- **プリンタ ドライバ (Windows)**： **[サービス]** タブをクリックします。Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 については、**[このデバイスのサービス]** ボタンをクリックし (このオプションはツールボックスがインストールされている場合しか使用できません)、**[プリンタ サービス]** タブをクリックします。**[ラインフィードのキャリブレーション]** をクリックし、画面の指示に従います。
- **ツールボックス (Windows)**： **[プリンタ サービス]** タブをクリックし、**[ラインフィードのキャリブレーション]** をクリックして画面の指示に従います。
- **HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)**： **[ラインフィードのキャリブレーション]** を **[情報とサポート]** パネルからクリックします。

プリント ヘッドをクリーニングするには

注記　クリーニングにはインクが使用されるため、プリントヘッドのクリーニングは必要な場合しか行わないでください。

クリーニングには最高 3.5 分間かかります。処理中に雑音が発生することがあります。

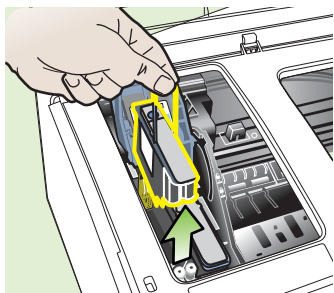
- **コントロールパネル**： ⏻ ([電源] ボタン) を押したままにして ([リジューム] ボタン) を 6 回押し、⏻ ([電源] ボタン) を放します。
- **内蔵 Web サーバ**： **[設定]** タブをクリックし、左枠で **[プリンタ サービス]** をクリックし、**[印字品質]** セクションのドロップダウン リストから **[プリントヘッドのクリーニング]** を選択し、**[適用]** をクリックします。
- **プリンタ ドライバ (Windows)**： **[サービス]** タブをクリックします。Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 については、**[このデバイスのサービス]** ボタンをクリックし (このオプションはツールボックスがインストールされている場合しか使用できません)、**[プリンタ サービス]** タブをクリックします。**[プリントヘッドのクリーニング]** をクリックし、画面の指示に従います。
- **ツールボックス (Windows)**： **[プリンタ サービス]** タブをクリックし、**[プリントヘッドのクリーニング]** をクリックして画面の指示に従います。
- **HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)**： **[クリーニング]** を **[情報とサポート]** パネルからクリックします。

プリントヘッド コンタクトを手動でクリーニングするには

プリントヘッドの取り付け後、コントロール パネルのプリントヘッド ランプのどちらか、または両方が点滅し始め、プリンタが印刷しない場合、プリントヘッドとプリンタの電気コンタクトをクリーニングする必要があるかもしれません。

注意　電気コンタクトのクリーニングは、プリントヘッドをクリーニングした後でしか行わないでください。プリント ヘッドをクリーニングするにはを参照してください。電気コンタクトには、破損しやすい電子部品が装着されています。

1. 上部カバーを開きます。
2. キャリッジが自動的に左に移動しない場合は、 ([リジューム] ボタン) を 3 秒間押し続けます。キャリッジが止まるのを待ち、電源コードをプリンタから外します。
3. プリントヘッド ラッチを上げます。

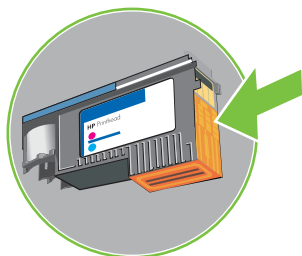
4. プリントヘッドのハンドル (点滅しているプリントヘッド ランプに対応しています) を持ち上げて、プリントヘッドをスロットから引き出します。

5. きれいで乾いた柔らかな糸くずのない布を用意します。コーヒー フィルタ用紙やメガネのレンズ クリーニング用紙などが適しています。

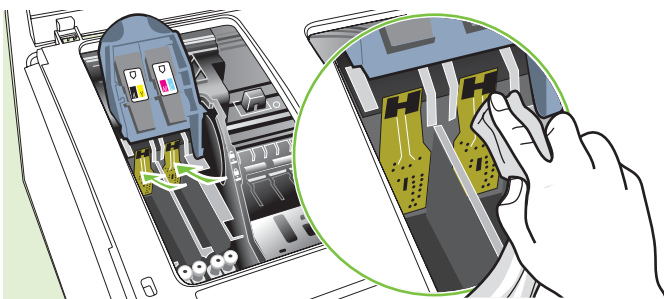
 注意　水を使用しないでください。

6. プリントヘッドの電気コンタクトを拭きますが、ノズルには触れないでください。

 注記　電気コンタクトは小さな銅色の正方形で、プリントヘッドの片面にかたまっています。

ノズルは、プリントヘッドの別の面にあります。ノズルにはインクが見えます。

 注意　ノズルに触れると、損傷することがあります。また、インクは衣類に染みをつけます。

7. クリーニング後、プリントヘッドを紙かペーパー タオルの上に置きます。ノズルが上を向き、用紙に触れていないことを確認してください。

8. プリンタ内のプリントヘッド スロットの電気コンタクトを、きれいで乾いた柔らかい糸くずのない布でクリーニングします。

9. 電源コードを接続し、プリンタの電源を入れます。コントロール パネルには、プリントヘッドがないと表示されているはずです。

10. プリントヘッドを対応するカラーで色分けされているスロットに挿入します (プリントヘッドのラベルがプリントヘッド ラッチの色と一致しなければなりません)。正しく接するようにプリント ヘッドをしっかりと押し下げます。

11. プリントヘッド ラッチを前面に引き出し、ラッチが正しく挿入されるよう押し下げます。ラッチを閉じるには、多少力を加える必要があります。

12. 必要に応じて、残りのプリントヘッドにも前述のステップを繰り返します。

13. 上部カバーを閉じます。

14. プリントヘッド ランプのどちらか、または両方がまだ点滅している場合は、プリントヘッド ランプが点滅しているプリントヘッドに前述のクリーニングを繰り返します。

15. プリントヘッド ランプのどちらか、または両方がまだ点滅している場合は、プリントヘッド ランプが点滅しているプリントヘッドを交換します。

16. プリンタがプリントヘッドを初期化し、位置調整ページを印刷するのを待ちます。プリンタがページを印刷しない場合は、プリントヘッドを手動で位置調整します (プリント ヘッドの位置を調整するには参照)。

プリントヘッドを交換するには

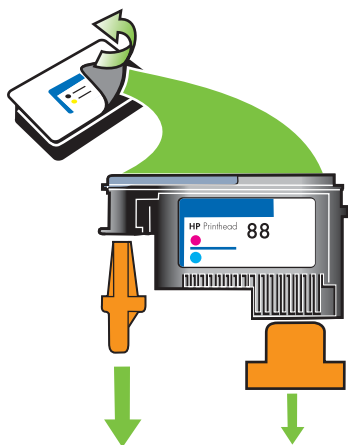
注記 お使いのプリンタと使用するプリントヘッドについては、サプライ品 を参照してください。

1. 上部カバーを開きます。

2. キャリッジが自動的に左に移動しない場合は、 ([リジューム] ボタン) を 3 秒間押し続けます。キャリッジが止まるのを待ちます。

3. プリントヘッド ラッチを上げます。

4. プリントヘッドのハンドルを持ち上げて、プリントヘッドをスロットから引き出します。

5. 新しいプリント ヘッドをパッケージから取り出し、オレンジ色の保護キャップを取ります。

6. プリントヘッドを対応するカラーで色分けされているスロットに挿入します (プリントヘッドのラベルがプリントヘッド ラッチの色と一致しなければなりません)。正しく接するようにプリント ヘッドをしっかりと押し下げます。

7. プリントヘッド ラッチを前面に引き出し、ラッチが正しく挿入されるよう押し下げます。ラッチを閉じるには、多少力を加える必要があります。

8. 上部カバーを閉じます。

9. プリンタがプリントヘッドを初期化し、位置調整ページを印刷するのを待ちます。プリンタがページを印刷しない場合は、プリントヘッドを手動で位置調整します (プリント ヘッドの位置を調整するには参照)。

カラー キャリブレーション

プリントヘッドの交換後はいつでも、最高のプリント品質を得るためにプリンタは自動的にカラー キャリブレーションを行います。カラーに満足できない場合は、カラー キャリブレーションプロセスを手動で開始することもできます。

- **コントロールパネル**： ⏻ ([電源] ボタン) を押したままにして ✕ ([キャンセル] ボタン) を 2 回押し、⏻ ([電源] ボタン) を放します。
- **内蔵 Web サーバ**： **[設定]** タブをクリックし、左枠で **[プリンタ サービス]** をクリックし、**[印字品質]** セクションのドロップダウン リストからカラーキャリブレーションをするオプションを選択し、**[適用]** をクリックします。
- **プリンタ ドライバ (Windows)**： **[サービス]** タブをクリックします。Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 については、**[このデバイスのサービス]** ボタンをクリックし (このオプションはツールボックスがインストールされている場合しか使用できません)、**[プリンタ サービス]** タブをクリックします。**[カラー キャリブレーション]** をクリックし、画面の指示に従います。
- **ツールボックス (Windows)**： **[プリンタ サービス]** タブをクリックし、**[カラー キャリブレーション]** をクリックして画面の指示に従います。
- **HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)**： **[カラー キャリブレーション]** を **[情報とサポート]** パネルからクリックします。

トラブルシューティング ヒントとリソース

印刷問題を解決するには、以下のヒントとリソースを使用します。

- 用紙詰まりは、メディア詰まりの除去 を参照してください。
- 用紙が曲がったり持ち上がってしまうなどの給紙の問題は、給紙問題の解決 を参照してください。

プリンタをリセットすると解決されるプリンタの問題もあります。

プリンタのネットワーク設定をリセットするには (HP Officejet Pro K550dtn/K550dtwn)

1. 品 / ((•)) ([設定ページ] ボタン) を押したままにして ([リジューム] ボタン) を 3 回押し、品 / ((•)) ([設定ページ] ボタン) を放します。電源ランプが数秒間点滅します。電源ランプが点灯するのを待ちます。
2. Press 品 / ((•)) ([設定ページ] ボタン) を押して設定ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされたことを確認します。デフォルトでは、ネットワーク名 (SSID) は “hpsetup” 、通信モードは “ad hoc” です。

一般的なトラブルシューティングのヒント

以下を確認します：

- 電源ランプがオンで点滅していない。プリンタに初めて電源を入れた場合、プリントヘッドの取り付け後、プリンタの初期化に約 8 分間かかります。
- プリンタがレディー状態になっていることを確認します。ランプがオン、または点滅している場合は、プリンタ ランプ リファレンス を参照してください。
- コンピュータ画面にエラー メッセージが表示されていない。
- 電源コードとそれ以外のケーブルが正しく機能し、プリンタにしっかりと接続されていることを確認します。プリンタが正しく機能している交流 (AC) 電源にしっかりと接続され、電源が入っていることを確認します。電圧要件については、電気仕様 を参照してください。
- メディアがトレイに正しくセットされ、プリンタ内に詰まっていない。
- プリントヘッドとインク カートリッジが、カラーコードされたスロットに正しく取り付けられている。正しく接するようにプリント ヘッドとインク カートリッジをしっかりと押し下げてください。各プリントヘッドからオレンジ色の保護キャップを取り外してあることを確認します。
- プリントヘッド ラッチとカバーがすべて閉じられている。
- 背面アクセス パネル (HP Officejet Pro K550) または両面印刷ユニット (HP Officejet Pro K550dtn/K550dtwn) が固定されている。
- 梱包テープと材料がプリンタから取り外してある。
- プリンタが設定ページを印刷できる。設定ページの理解を参照してください。
- プリンタが既存のプリンタ、またはデフォルトのプリンタとして設定されている。Windows では、[プリンタ] フォルダからプリンタをデフォルトに設定します。Mac OS では、Chooser またはプリント センターからプリンタをデフォルトとして設定します。詳細は、コンピュータ付属の文書を参照してください。
- Windows 起動中のコンピュータで **[印刷の一時停止]** が選択されていない。
- タスクの実行中に、実行しているプログラム数が多すぎない。タスクを再試行する前に、使っていないプログラムを閉じるか、またはコンピュータを再起動します。

印刷問題の解決

予期せずにプリンタが止まる

電源と電源の接続を確認します

- プリンタが正しく機能している交流 (AC) 電源にしっかりと接続されていることを確認します。電圧要件については、電気仕様 を参照してください。

プリンタ ベントを確認します

- プリンタ ベントは、プリンタの側部にあります。ベントが覆われてプリンタがオーバーヒートすると、プリンタは自動的に止まります。ベントが覆われていなく、プリンタが涼しく乾燥した場所にあることを確認します。プリンタに必要な操作環境については、環境仕様 を参照してください。

プリンタ ランプがすべて点灯している

修復不可能なエラーが生じました

- ケーブルをすべて (電源コード、ネットワーク ケーブル、USB ケーブルなど) をすべて外し、約 20 秒間待ってからケーブルを再接続します。問題が続くようであれば、最新のトラブルシューティング情報、または製品のフィックスと更新をHP ホームページ (www.hp.com/support/officejetprok550) で見つけてください。

プリンタが応答しない (何も印刷されない)

プリンタがワイヤレス通信をサポートしている場合、ワイヤレス通信の設定または使用問題 も参照してください。

プリンタ設定を確認する

- 一般的なトラブルシューティングのヒントを参照してください。

プリントヘッドの初期化を確認します

- プリントヘッドを取り付けた場合、または交換した場合、プリンタは自動的に位置調整ページを数ページ印刷してプリントヘッドの位置調整を行います。このプロセスには約 8 分間かかります。このプロセスが完了するまで、自動位置調整ページしか印刷できません。

プリンタ ソフトウェアのインストールを確認します。

- プリンタの電源が入っていない時に印刷すると、コンピュータ画面に警告メッセージが表示されるはずです。それ以外の場合は、プリンタ ソフトウェアが正しくインストールされていない可能性があります。これを解決するには、ソフトウェアを完全にアンインストールし、プリンタ ソフトウェアを再インストールします。プリンタ ソフトウェアのアンインストールを参照してください。

ケーブル接続の確認

- ネットワーク ケーブルの両端がしっかりと接続されていることを確認します。
- プリンタがネットワーク接続されている場合は、以下を確認します：
  - プリンタ後部のリンク ランプを確認します。ネットワーク コネクタ ランプの解釈を参照してください。
  - プリンタの接続に電話線を使っていないことを確認します。
  - ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターが正しく作動しています。

ネットワーク環境については、プリンタ セットアップを確認します

- 正しいプリンタ ドライバとプリンタ ドライバ ポートが使用されていることを確認します。ネットワーク接続の詳細については、プリンタの設定 (Windows)、プリンタの設定 (Mac OS)、またはネットワーク ベンダーから提供された文書を参照してください。

コンピュータにパーソナル ファイアウォール ソフトウェアがインストールされているか確認します

- パーソナル ソフトウェア ファイアウォールはセキュリティ プログラムで、コンピュータを侵入から保護します。ただし、ファイアウォールはコンピュータとプリンタの通信を妨げることがあります。プリンタとの通信に問題が生じた場合は、ファイアウォールを一時的に無効にします。問題が解決しない場合は、ファイアウォールは通信問題の原因ではありません。ファイアウォールを再度有効にします。

  ファイアウォールを無効にすることでプリンタと通信できる場合、プリンタに静的 IP アドレスを割り当ててファイアウォールを再度有効にできます。ネットワーク構成を設定するを参照してください。

プリンタがプリントヘッドを受付けない

プリントヘッド ラッチを確認します。

- プリント ヘッドのラッチが正しく閉じていることを確認します。

プリントヘッドの確認

- プリント ヘッドが色分けされているスロットに正しく挿入されていることを確認します。プリントヘッドを交換するにはを参照してください。
- プリントヘッドを取り外してオレンジ色の保護キャップがプリントヘッドからはがされていることを確認します。

プリント ヘッドをクリーニングします

- プリントヘッドのクリーニング手順を完了します。プリントヘッドのメンテナンスを参照してください。

プリントヘッドを取り外したらプリンタの電源を切ります。

- プリントヘッドを取り外したらプリンタの電源を切り、約 20 秒間待ってからプリントヘッドを取り付けないままプリンタの電源を入れます。プリンタを再起動したら、プリントヘッドを再度取り付けます。

印刷するのに長時間かかる

システム設定を確認します

- コンピュータが、プリンタのシステムの最小必要条件を満たしていることを確認します。システムの必要条件を参照してください。

プリンタ ソフトウェアの設定を確認します

- 印刷品質が **[ベスト]** または **[最大 dpi]** に選択されていると、プリンタのプリント速度は遅くなります。プリント速度を上げるには、プリンタ ドライバで別の印刷設定を選択します。プリント設定の変更を参照してください。

無線ノイズがないか確認します

- プリンタがワイヤレス接続されていてプリント速度が遅い場合、無線シグナルが弱い場合があります。ワイヤレス ネットワークでのノイズの減少ガイドラインを参照してください。

空白ページが印刷される

インク カートリッジが空になっていないか確認します

- どのカートリッジの残量が少なくなっているかプリンタ ランプを確認します (コントロール パネル ランプの解釈 参照)。ツールボックス (Windows)、HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)、および設定ページ (設定ページの理解参照) はインク残量についての情報を表示します。モノクロ テキストを印刷中に空白のページが印刷された場合、ブラック カートリッジが空の場合があります。インク カートリッジの交換を参照してください。

メディア設定を確認します

- トレイにセットされたメディアに対して正しい印刷品質がプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。
- プリンタ ドライバで選択したページ設定と トレイにセットされている用紙サイズが一致していることを確認してください。

ページに欠けているものや正しくないものがある

プリントヘッドの確認

- きれいな白い用紙に印字品質診断ページを印刷します。問題の部分を確認し、推奨された操作を行います (印字品質診断ページを印刷するには参照)。

余白設定の確認

- 文書の余白設定がプリンタの印刷可能領域を超えていないことを確認します。最小余白の設定を参照してください。

カラー印刷設定を確認します

- プリンタ ドライバで **[グレースケールで印刷]** が選択されていないことを確認します。

プリンタの位置と USB ケーブルの長さの確認

- 高電磁界 (USB ケーブルなどにより生成) により、プリント結果が若干歪む場合があります。プリンタを電磁界の元から離します。電磁界の影響を最小化するため、3m 以内の USB ケーブルを使用することをお勧めします。

テキストまたはグラフィックスの配置が適切でない

メディアがセットされている方法を確認します

- メディアの縦と横方向の用紙ガイドがメディアの束にぴったりと合い、トレイにセットされたメディアが多すぎないことを確認します。メディアのセットを参照してください。

メディア サイズを確認します

- 文書サイズが使用中のメディアより大きい場合、ページがはみ出すことがあります。
- プリンタ ドライバで選択したメディア サイズとトレイにセットされているメディアのサイズが一致していることを確認してください。
- Windows 起動中のコンピュータを使用している場合は、プリンタ ドライバで **[Emulate LaserJet Margins]** を選択し、現在選択されているメディア サイズに文書が合うようにします。プリント設定の変更を参照してください。

余白設定の確認

- ページの端からテキストまたはグラフィックスがはみ出す場合は、文書のマージン設定が、プリンタの印刷可能領域以内であることを確認します。最小余白の設定を参照してください。

ページの向き設定を確認します

- アプリケーションで選択したメディアのサイズおよびページの方向がプリンタ ドライバでの設定と一致していることを確認します。プリント設定の変更を参照してください。

プリンタの位置と USB ケーブルの長さの確認

- 高電磁界 (USB ケーブルなどにより生成) により、プリント結果が若干歪む場合があります。プリンタを電磁界の元から離します。電磁界の影響を最小化するため、3m 以内の USB ケーブルを使用することをお勧めします。

前述の解決策でも問題が解決しない場合、アプリケーションが印刷設定を正しく解釈できないことにより問題が生じている場合があります。特定のヘルプについてはリリース ノートで既知のソフトウェアの競合がないか、またはアプリケーションの文書を参照するか、ソフトウェアの製造元にお問い合わせください。

印刷品質が不良および予期しないプリント結果

印刷品質が不良

プリント ヘッドおよびインク カートリッジの確認

- きれいな白い用紙に印字品質診断ページを印刷します。問題の部分を確認し、推奨された操作を行います (印字品質診断ページを印刷するには参照)。
- インク残量の少ないインク カートリッジを交換し、再度印刷してみます。インク カートリッジの交換を参照してください。

用紙品質の確認

- 用紙が湿っていたり粗すぎる場合があります。使用中のメディアが HP 仕様を満たしていることを確認し、再度印刷してみます。印刷メディアの選択を参照してください。

プリンタにセットされているメディアのタイプの確認

- セットしたメディアのタイプがトレイにサポートされていることを確認します。サポートされたメディアの仕様の理解を参照してください。
- プリンタ ドライバで、使用するメディアを含むトレイを選択していることを確認します。

プリンタの位置と USB ケーブルの長さの確認

- 高電磁界 (USB ケーブルなどにより生成) により、プリント結果が若干歪む場合があります。プリンタを電磁界の元から離します。電磁界の影響を最小化するため、3m 以内の USB ケーブルを使用することをお勧めします。

無意味な文字が印刷される

印刷中のジョブが中断されると、プリンタがジョブの残りを認識しない場合があります。

印刷ジョブをキャンセルし、プリンタがレディー状態に戻るのを待ちます。プリンタがレディー状態に戻らない場合は、ジョブをキャンセルしてから待ちます。プリンタがレディーになったら、ジョブを再度送信します。コンピュータがジョブを再試行するようプロンプトが表示されたら、**[キャンセル]** をクリックします。

ケーブル接続の確認

- プリンタとコンピュータが USB ケーブルで接続されている場合、ケーブル接続が不良なために問題が生じることがあります。

  ケーブルの両端がしっかりと接続されていることを確認します。問題が解決しない場合はプリンタの電源を切り、プリンタからケーブルを外してからプリンタの電源を入れ、プリンタ スプーラから残りのジョブを削除します。電源ランプが点滅せずにオンになったら、ケーブルを再度接続します。

文書ファイルの確認

- 文書ファイルが損傷していることがあります。同じアプリケーションから他の文書を印刷できる場合は、文書のバックアップ コピーを使用して印刷してください (バックアップされている場合)。

インクがにじむ場合

印刷設定の確認

- インク量を多く使用する文書を印刷している場合、プリント結果を扱う前に十分乾燥するようにしてください。OHP フィルムの場合は特に注意してください。プリンタ ドライバで **[ベスト]** 印刷品質を選択し、インクの乾燥時間を増やして、詳細設定 (Windows) またはインク機能 (Mac OS) のインク量を使用してインクの彩度を減らします。ただし、インク彩度を減らすとプリント結果が洗い流されたような品質になる場合があります。
- リッチでブレンドされたカラーのあるカラー文書は、**[ベスト]** 印刷結果を使用して印刷した場合にシワがよる場合があります。**[ノーマル]** などそれ以外の印刷モードを使用してみるか、または鮮やかなカラーのある文書印刷用にデザインされた HPプレミアム用紙を使用してみます。プリント設定の変更を参照してください。

メディア タイプの確認

- インクをうまく受付けないメディアのタイプがあり、インクの乾燥に時間がかかってにじむ場合があります。印刷メディアの選択を参照してください。

余白設定の確認

- 文書で余白を増やします。ソフトウェア アプリケーション付属の文書を参照してください。
- Windows 起動中のコンピュータを使用している場合、プリンタ ドライバで **[余白の最小化]** が選択されていないことを確認します。

テキストまたはグラフィックスが完全に塗りつぶされない

インク カートリッジの確認

- インク カートリッジのインクがなくなっている場合があります。空のカートリッジを交換します。またはカートリッジを取り外してから再度取り付け、しっかりとはまっていることを確認します。インク カートリッジの交換を参照してください。

メディア タイプの確認

- 一部のメディアは、プリンタでの使用に適していないものがあります。印刷メディアの選択を参照してください。

印刷結果が色あせていたり、カラーが鮮やかでない

印刷モードの確認

- プリンタ ドライバのドラフトまたは高速 モードでは、すばやく印刷でき、ドラフトの印刷に適しています。よりよい結果を得るには、**[ノーマル]** または **[ベスト]** を選択します。プリント設定の変更を参照してください。

用紙タイプ設定の確認

- OHP フィルムまたは他の特殊なメディア タイプで印刷する場合は、プリンタ ドライバで対応するメディア タイプを選択してください。特殊メディアおよびカスタムサイズのメディアに印刷するには (Windows)を参照してください。

インク カートリッジの確認

- テキストや画像の線が切れていたり正しく印刷されない場合、インク カートリッジのどれかのインクがなくなっているか、または不良の場合があります。これらのカートリッジを新しいカートリッジと交換します。インク カートリッジの交換を参照してください。

カラーが白黒で印刷される

印刷設定の確認

- プリンタ ドライバで **[グレースケールで印刷]** が選択されていないことを確認します。

間違ったカラーが印刷される場合

印刷設定の確認

- プリンタ ドライバで **[グレースケールで印刷]** が選択されていないことを確認します。

プリントヘッドの確認

- きれいな白い用紙に印字品質診断ページを印刷します。問題の部分を確認し、推奨された操作を行います (印字品質診断ページを印刷するには参照)。

印刷結果のカラーがにじむ場合

印刷設定の確認

- 一部のメディア タイプ設定 (OHP フィルムやフォト用紙など) や印刷品質設定 ([ベスト] など) では、他の場合よりも多くのインクを必要とします。プリンタ ドライバで別の印刷設定を選択し、正しいメディア タイプを選択していることを確認します。プリント設定の変更を参照してください。

インク カートリッジの確認

- インク カートリッジが改造されていないことを確認します。再充填の処理、および適合しないインクの使用によって、複雑な印刷システムに混乱が生じ、結果的に印刷品質が低下したり、さらにプリンタやプリントヘッドの故障の原因となったりする可能性があります。再充填したインク カートリッジは保証またはサポートの対象となりません。注文の詳細については、HP サプライ品とアクセサリを参照してください。

プリントヘッドの確認

- きれいな白い用紙に印字品質診断ページを印刷します。問題の部分を確認し、推奨された操作を行います (印字品質診断ページを印刷するには参照)。

色が正しい位置に印刷されない場合

プリントヘッドの確認

- きれいな白い用紙に印字品質診断ページを印刷します。問題の部分を確認し、推奨された操作を行います (印字品質診断ページを印刷するには参照)。

画像の配置の確認

- ソフトウェア アプリケーションのズーム機能または印刷プレビュー機能を使用して、グラフィックスが配置されている間隔を確認してください。

テキストまたはグラフィックスの線やドットが欠落している場合

プリントヘッドの確認

- きれいな白い用紙に印字品質診断ページを印刷します。問題の部分を確認し、推奨された操作を行います (印字品質診断ページを印刷するには参照)。

給紙問題の解決

用紙詰まりの解決についての情報は、メディア詰まりの除去 を参照してください。

トレイを挿入できない場合

- トレイを再度挿入します。トレイがプリンタの開口部と合っていることを確認します。
- 用紙詰まりを確認します。メディア詰まりの除去を参照してください。

別の給紙問題が発生した場合

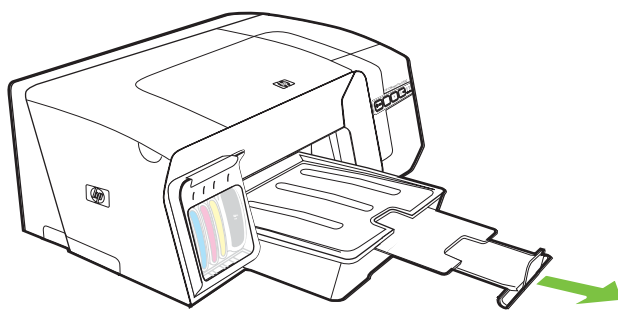
メディアがプリンタまたはトレイにサポートされていない場合

- 使用中のプリンタまたはトレイにサポートされているメディアのみを使用します。サポートされたメディアの仕様の理解を参照してください。

メディアがトレイから給紙されない場合

- トレイにメディアがセットされていることを確認します。メディアのセットを参照してください。メディアをセットする前に、扇状に広げます。
- セットしているメディア サイズに対して、用紙ガイドがトレイの正しい位置に設定されていることを確認します。ガイドが用紙の束にきつすぎずにぴったりと合っていることも確認します。
- トレイのメディアが丸まっていないことを確認します。丸まっている方向と逆の向きに曲げて真っ直ぐにします。
- トレイが正しく挿入されていることを確認します。

メディアが正しく排紙されない場合

- 伸縮排紙トレイが伸ばされていることを確認します。そうでないと印刷ページがプリンタから落ちてしまうことがあります。

- 余分なメディアは排紙トレイから取り除いてください。トレイにセットできる枚数には制限があります。
- 印刷ジョブ中に背面アクセス パネルや両面印刷ユニットが正しく取り付けられていない場合、メディアがプリンタ後部から排紙される場合があります。背面アクセス パネルや両面印刷ユニットを取り付け直すか、または両面印刷ユニットのカバーを閉じます。

ページが曲がっている場合

- トレイにセットされたメディアが用紙ガイドと合っていることを確認します。必要に応じてトレイをプリンタから引き出し、用紙を正しくセットして用紙ガイドがきちんと合っていることを確認します。
- プリンタにトレイを再度取り付ける場合は、ゆっくりと挿入します。用紙の束がセットされた状態で急にトレイを挿入すると、用紙がプリンタ内ですべって持ち上がり、用紙詰まりが生じたり一度に複数の用紙が給紙されることがあります。
- 後部アクセス パネル、または両面印刷ユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

複数のページが給紙される場合

- メディアをセットする前に、扇状に広げます。
- セットしているメディア サイズに対して、用紙ガイドがトレイの正しい位置に設定されていることを確認します。ガイドが用紙の束にきつすぎずにぴったりと合っていることも確認します。
- トレイに用紙がセットされすぎていないことを確認します。
- プリンタにトレイを再度取り付ける場合は、ゆっくりと挿入します。用紙の束がセットされた状態で急にトレイを挿入すると、用紙がプリンタ内ですべって持ち上がり、用紙詰まりが生じたり一度に複数の用紙が給紙されることがあります。
- 最高のパフォーマンスと効率を実現するには、HP メディアを使用してください。

プリンタ管理問題の解決

このセクションにはプリンタ管理に関する一般的な問題の解決策が記載されています。

内蔵 Web サーバを開くことができない場合

ネットワーク設定の確認

- プリンタのネットワーク接続に電話線やクロス ケーブルを使っていないことを確認します。プリンタの設定 (Windows) または プリンタの設定 (Mac OS) を参照してください。
- ネットワーク ケーブルがプリンタにしっかりと接続されていることを確認します。
- ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認します。

コンピュータの確認

- お使いのコンピュータがネットワークに接続されていることを確認します。

Web ブラウザの確認

- Web ブラウザがシステム最小要件を満たしていることを確認します。システムの必要条件を参照してください。

プリンタの IP アドレスの確認

- 設定ページを印刷し、2 ページ目でプリンタの IP アドレスを見つけます。設定ページの理解を参照してください。
- MS-DOS プロンプトから IP アドレスを使って、プリンタを Ping します。

  例えば、IP アドレスが 123.123.123.123 の場合、以下のアドレスを MS-DOS プロンプトに入力します。

  ```
  C:\Ping 123.123.123.123
  ```

  応答が表示された場合、IP アドレスは正しいということです。タイムアウト応答が表示された場合は、IP アドレスが間違っています。

インストール問題のトラブルシューティング

位置調整ページ印刷の問題

プリントヘッドを取り付けた場合、または交換した場合、プリンタは自動的に位置調整ページを数ページ印刷してプリントヘッドの位置調整を行います。このプロセスには約 8 分間かかり、完了すると位置調整ページは印刷後破棄される場合があります。プリンタがページを印刷しない場合は、プリントヘッドを手動で位置調整してみます (プリント ヘッドの位置を調整するには 参照)。

ソフトウェアのインストールの問題

注記 最新のトラブルシューティング情報、または製品のフィックスと更新をHP ホームページ (www.hp.com/support/officejetprok550) で見つけてください。

コンピュータ要件の確認

- 使用しているコンピュータがシステム要件を満たしていることを確認します。システムの必要条件を参照してください。

インストールの準備を確認します。

- ソフトウェアを Windows コンピュータにインストールする前に、それ以外のプログラムがすべて終了していることを確認します。
- 入力した CD-ROM ドライブへのパスが認識されない場合は、正しいドライブ名を指定していることを確認します。
- CD-ROM ドライブでスタータ CD を認識できない場合は、スタータ CD が破損していないかどうかを調査してください。プリンタ ドライバは、www.hp.com/support/officejetprok550 からダウンロードできます。

プリンタソフトウェアをもう1度インストールします。

- Windows を使用していてコンピュータがプリンタを探知できない場合は、アンインストール ユーティリティ (スタータ CD の Util\Scrubber\Uninstall.exe にある) を実行してプリンタ ドライバのクリーン アンインストールを実行します。コンピュータを再起動し、ソフトウェアを再インストールします。プリンタ ソフトウェアのアンインストールを参照してください。

ネットワークへの接続問題

注記 以下を修正した後、インストール プログラムを再度実行します。

一般ネットワーク トラブルシューティング

プリンタ ソフトウェアをコンピュータにインストールできない場合は、以下を確認します :

- コンピュータとプリンタへケーブルがしっかりと接続されている。
- ネットワークが使用できる状態で、ネットワーク ハブがオンになっている。
- ウィルス保護プログラムを含むあらゆるアプリケーションとパーソナル ファイアウォールが一時的に終了しているか、または無効にされている。

- プリンタを使用するコンピュータと同じサブネット上にプリンタがインストールされていることを確認します。
- インストール プログラムがプリンタを探知できない場合、プリンタの設定ページを印刷して、設定ページに一覧されている IP アドレスをインストール 中に手動で入力します。設定ページの理解を参照してください。
- MS-DOS プロンプトから IP アドレスを使って、プリンタを Ping します。

  例えば、IP アドレスが 123.123.123.123 の場合、以下のアドレスを MS-DOS プロンプトに入力します。

  ```
  C:\Ping 123.123.123.123
  ```

  応答が表示された場合、IP アドレスは正しいということです。タイムアウト応答が表示された場合は、IP アドレスが間違っています。
- Windows を実行中のコンピュータを使用している場合は、プリンタ ドライバに作成されたネットワーク ポートがプリンタ IP アドレスと一致していることを確認します。

1. 設定ページを印刷します。設定ページの理解を参照してください。
2. Windows デスクトップから、**[スタート]** をクリックし、**[設定]** をクリックして **[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。
3. プリンタ アイコンを右クリックして **[プロパティ]** をクリックしてから **[ポート]** タブをクリックします。
4. **[ポート]** タブ ページで、プリンタの TCP/IP ポートを入力し、**[ポートの構成]** をクリックします。ダイアログ ボックスに表示された IP アドレスを比較し、設定ページに表示された IP アドレスと一致することを確認します。IP アドレスが一致しない場合は、設定ページのアドレスと一致するようダイアログ ボックスの IP アドレスを変更します。

   代わりに、以下の手順で新しい HP 標準 TCP/IP ポートを作成します (設定ページに一覧されている IP アドレスを使用)。

   a. **[ポート]** タブ ページで、**[ポートの追加]** をクリックします。

   b. **[標準 TCP/IP ポート]** を選択し、**[新しいポート]** をクリックします。

   c. 画面の指示に従い、プリンタの IP アドレスを用いて新しい TCP/IP ポートを作成します。
5. **[OK]** を 2 回クリックして設定を保存し、ダイアログ ボックスを終了します。

ワイヤ ネットワークへの接続問題

- ネットワークのリンク ランプが点灯しない場合は、一般的なトラブルシューティングのヒントに一覧されている状態がすべて修正されていることを確認します。
- プリンタに静的 IP アドレスを割り当てることは推奨されていませんが、静的 IP アドレスを割り当てることによってインストールの問題 (パーソナル ファイアウォールとの競合など) が解決される場合があります。この詳細については、ネットワーク構成を設定するを参照してください。

ワイヤレス通信の設定または使用問題

ワイヤレス設定とソフトウェアのインストールを行ってからプリンタがネットワークと通信できない場合、以下の作業の 1 つ以上を実行します：

ワイヤレス ネットワーク設定の確認

- コンピュータのワイヤレス カードが正しいワイヤレス プロファイルに設定されていることを確認します。ワイヤレス プロファイルは、指定のネットワークに固有の一連のネットワーク設定です。1 つのワイヤレス カードに複数のワイヤレス プロファイルがある場合があります (例えば家庭用ネットワークとオフィス用ネットワークなど)。お使いのコンピュータにインストールされたネットワーク カードの構成ユーティリティを開き、選択されたプロファイルがプリンタのネットワーク用のプロファイルであることを確認します。
- プリンタのネットワーク設定がネットワークの設定と一致することを確認します。ネットワークの設定を見つけるには、以下のどれかを実行します：
  - **インフラストラクチャ通信モード**：ワイヤレス アクセス ポイント (WAP) の構成ユーティリティを開きます。
  - **アドホック通信モード**：お使いのコンピュータにインストールされたネットワーク カードの構成ユーティリティを開きます。
- ネットワークの設定を、プリンタのネットワーク設定ページ (設定ページの理解参照) に表示されている設定と比較し、違いがあれば書き留めます。可能性のある問題：
  - WAP フィルタ ハードウェア アドレス (MAC アドレス)。ハードウェア アドレスを Wireless Access Point (WAP) に追加するにはを参照してください。
  - プリンタのこれらの設定のどれかが間違っている場合があります：通信モード (インフラストラクチャ、またはアドホック)、ネットワーク名 (SSID)、チャンネル (アドホック ネットワークのみ)、認証タイプ、暗号化。802.11 ワイヤレス ネットワーク設定の理解を参照してください。
- 文書を印刷します。それでも文書を印刷できない場合は、プリンタのネットワーク設定をリセットし (トラブルシューティング ヒントとリソース の指示を参照)、プリンタ ソフトウェアを再インストールします (ワイヤレス通信にプリンタを設定する (HP Officejet Pro K550dtwn) 参照)。

ワイヤレス ネットワーク設定が正しい場合は、コンピュータが別のワイヤレス ネットワークと関連付けられている可能性があります。コンピュータが、プリンタと同じワイヤレス ネットワークと関連付けられていることを確認します。各自のコンピュータのワイヤレス設定をチェックして、ユーザはこれを確認できます。また、コンピュータにワイヤレス ネットワークへのアクセスがあることも確認します。

ワイヤレス ネットワーク設定が間違っている場合は、以下のステップに従ってプリンタのネットワーク設定を修正します：

1. ネットワーク ケーブルを使ってプリンタをネットワーク接続するか、またはプリンタ付属のクロス ケーブルを使ってプリンタをコンピュータに接続します。
2. プリンタの内蔵 Web サーバを開きます。内蔵 Web サーバを参照してください。

3. **[ネットワーキング]** タブをクリックし、左枠にある**[ワイヤレス (802.11)]** をクリックします。

4. **[ワイヤレス設定]** タブの **[ワイヤレス セットアップ]** ウィザードを使用して、ネットワークの設定と一致するようにプリンタの設定を変更します。

5. 内蔵 Web サーバを終了して、プリンタからケーブルを外します。

6. プリンタ ソフトウェアを完全にアンインストールしてから、ソフトウェアを再インストールします。プリンタ ソフトウェアのアンインストールを参照してください。

シグナル強度の確認

- プリンタのネットワーク設定ページに表示されたシグナル強度を確認します (設定ページの理解参照)。値が 0 の場合、ワイヤレス デバイス (コンピュータ、ハブ、またはワイヤレス ルータなど) が遠すぎるか、またはワイヤレス シグナルがブロックされていることがあります。

  できれば、デバイスを近づけるか、または障害や遮断がなくなるようデバイスを移動します。ワイヤレス ネットワークでのノイズの減少ガイドライン も参照してください。

プリンタ ランプの確認

- 設定ページ ランプが点滅し続ける場合は、デバイスが不良の可能性があります。

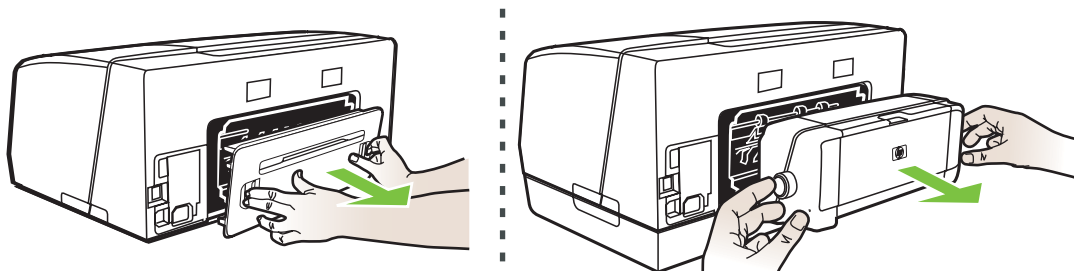
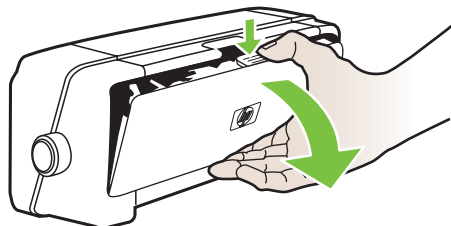
- 設定ページ ランプが点灯しない場合は、プリンタのネットワーク設定ページのネットワーク ステータスと接続タイプ情報を確認します。オフライン および ワイヤと表示されている場合は、プリンタはワイヤ ネットワークに接続されています。

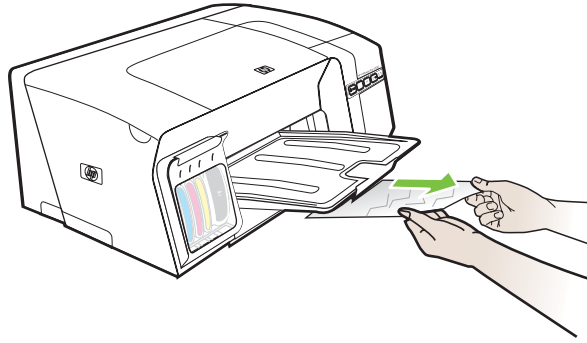
  ケーブルを外して、プリンタをワイヤレス通信用に設定します。

注記　プリンタはワイヤまたはワイヤレス モードのいずれかで機能しますが、両方のモードを同時に使用して印刷することはできません。

メディア詰まりの除去

メディア詰まりを除去するには

1. すべてのメディアを排紙トレイから取り除きます。
2. 背面アクセス パネルまたは両面印刷ユニットを確認します。
   a. 背面アクセス パネルの一方の側面または両面印刷ユニットにあるボタンを押して、パネルまたはユニットを取り外します。

   b. プリンタ内のメディア詰まりを見つけ、両手でつかんで手前に引きます。
   c. メディアが詰まっていない場合は、両面印刷ユニット上部のラッチを押し、ユニットのカバーを下げます。内部にメディアが詰まっている場合は、メディアを慎重に取り除きます。カバーを閉じます。

   d. 背面アクセス パネルまたは両面印刷ユニットをプリンタに再び差し込みます。
3. メディアの詰まりが見つからない場合は、排紙トレイを上げてトレイ 1 に詰まりがないか確認します。トレイにメディアが詰まっている場合は、以下を実行します :
   a. トレイ 1 を引き出します。

b. 用紙を手前に引きます。

c. トレイを再度挿入し、排紙トレイを下げます。

4. メディアの詰まりが見つからず、トレイ 2 が挿入されている場合は、トレイを引き出して詰まったメディアを取り除きます。取り除くことができない場合は、以下を行います：

   a. プリンタの電源が切ってあることを確認し、電源コードを外します。

   b. プリンタを持ち上げてトレイ 2 から外します。

   c. プリンタの下部またはトレイ 2 から詰まっているメディアを取り除きます。

   d. 再度トレイ 2 の上にプリンタをセットします。

5. 上部カバーを開きます。プリンタ内に用紙が残っている場合は、キャリッジがプリンタの右端に戻っていることを確認し、紙切れやしわのよったメディアを取り除いてプリンタ上部からメディアを手前に引きます。

警告！ プリンタの電源が入っていて、キャリッジが戻っていない場合は、プリンタ内部に手を入れないでください。上部カバーを開くと、キャリッジはプリンタの右端に戻るはずです。右端に戻らない場合は、紙詰まりを取り除く前にプリンタの電源を切ります。

6. メディア詰まりを除去した後は、すべてのカバーを閉じてプリンタの電源を入れ (電源が入っていない場合)、印刷ジョブを再度送信します。

メディアが頻繁に詰まる場合は、給紙テストを行ってトレイまたは両面印刷ユニットの用紙経路がクリアであることを確認します。このプロセスでは、20 枚の空白のページが出力されます。

給紙テストを行うには

- **内蔵 Web サーバ**： **[設定]** タブをクリックし、左枠で **[プリンタ サービス]** をクリックし、**[印字品質]** セクションのドロップダウン リストから給紙テストを行うオプションを選択し、**[適用]** をクリックします。

- **プリンタ ドライバ (Windows)**： **[サービス]** タブをクリックします。Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 については、**[このデバイスのサービス]** ボタンをクリックし (このオプションはツールボックスがインストールされている場合しか使用できません)、**[プリンタ サービス]** タブをクリックします。**[給紙テスト]** をクリックし、画面の指示に従います。

- **ツールボックス (Windows)**： **[プリンタ サービス]** タブをクリックし、**[給紙テスト]** をクリックして画面の指示に従います。
- **HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)**： **[給紙テスト]** を **[情報とサポート]** パネルからクリックします。

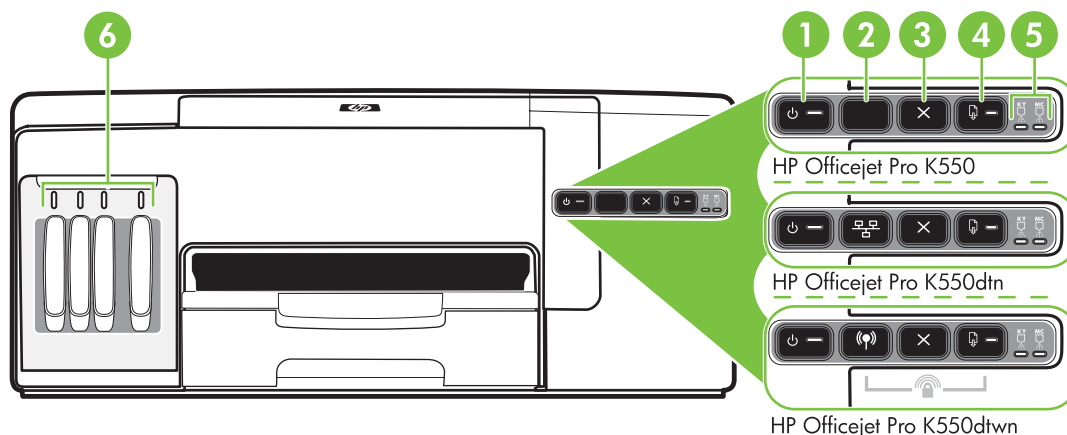
メディアの詰まりを防ぐには

- 用紙の移動経路の障害がないことを確認します。
- トレイにメディアを入れすぎないでください。サポートされたメディアの仕様の理解を参照してください。
- メディアを正しくセットします。メディアのセットを参照してください。
- プリンタにトレイを再度取り付ける場合は、ゆっくりと挿入します。用紙の束がセットされた状態で急にトレイを挿入すると、用紙がプリンタ内ですべて持ち上がり、用紙詰まりが生じたり一度に複数の用紙が給紙されることがあります。
- 曲がったりしわのよったメディアは使用しないでください。
- 仕様に沿ったメディアのみを常に使用してください。印刷メディアの選択を参照してください。
- 印刷ジョブを送信する時に、排紙トレイが一杯でないことを確認します。
- メディアがトレイの右端に沿っていることを確認します。
- メディアの縦と横方向の用紙ガイドがメディアの束にぴったりと合い、しわがよったり曲がっていないことを確認します。

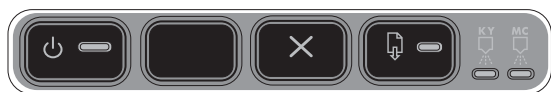
5 プリンタ ランプ リファレンス

プリンタ LED はプリンタ ステータスを示し、印刷問題の診断に役立ちます。 このセクションには、プリンタ ランプについての情報、意味すること、および必要な場合にとる措置が説明されています。

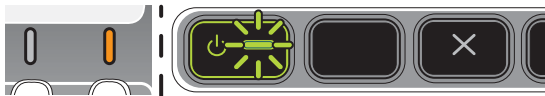
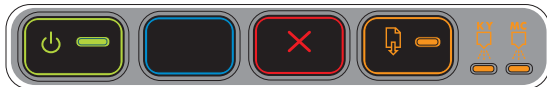
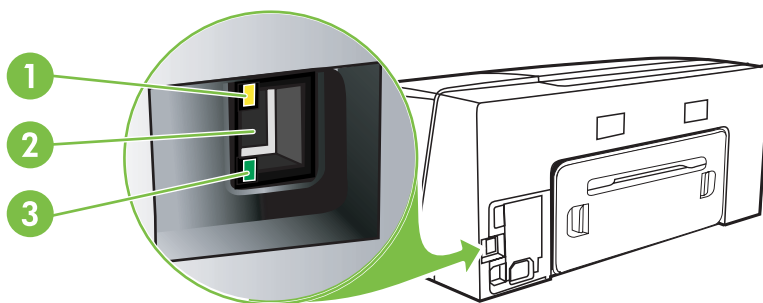
- コントロール パネル ランプの解釈
- ネットワーク コネクタ ランプの解釈

コントロール パネル ランプの解釈

1	[電源] ボタンとランプ
2	[設定ページ] ボタン HP Officejet Pro K550dtn HP Officejet Pro K550dtwn
3	[キャンセル] ボタン
4	[リジューム] ボタンとランプ
5	プリントヘッド ランプ
6	インク カートリッジ ランプ

最新のトラブルシューティング情報、または製品のフィックスと更新を HP ホームページ (www.hp.com/support/officejetprok550) で見つけてください。

ランプの説明 / ランプ パターン	説明と推奨操作
ランプがすべて消えている。 	プリンタの電源が入っていません。 • 電源ケーブルを接続します。 • Press (電源 ボタン) を押します。
電源 ランプが点灯している。 	プリンタの印刷準備ができています。 • ユーザーの操作は必要ありません。

ランプの説明 / ランプ パターン	説明と推奨操作
電源 ランプが点滅している。 	プリンタの電源がオン/オフになっている、またはプリント ジョブの処理中。 • ユーザーの操作は必要ありません。 プリンタはインクが乾燥するのを待っています。 • インクが乾燥するのを待ちます。
電源ランプとリジューム ランプが点滅している。 	プリンタでメディア詰まりが発生しました。 • すべてのメディアを排紙トレイから取り除きます。用紙詰まりを見つけて除去します。 メディア詰まりの除去を参照してください。 プリンタ キャリッジが停止しました。 • 上部カバーを開き、障害物 (詰まったメディアなど) があれば取り除きます。 • Press (リジューム ボタン) を押して印刷を続行してください。 • エラーが解決しない場合は、プリンタの電源を切ってから再度電源を入れてみます。
電源 ランプが点灯し、[リジューム] ランプが点滅している。 	プリンタが用紙切れです。 • 用紙をセットして (リジューム ボタン) を押します。 プリンタが手動両面印刷モードです。 ページを裏返して再度セットできるよう、インクが乾燥するのを待っています。 • メディアの束をプリンタにセットし、 (リジューム ボタン) を押します。
電源ランプとリジューム ランプが点灯している。 	カバーが完全に閉じていません。 • カバーがすべて完全に閉じていることを確認します。 背面アクセス パネルまたは両面印刷ユニットがないか、または完全に挿入されていません。 • 背面アクセス パネル (HP Officejet Pro K550) または自動両面印刷ユニット (HP Officejet Pro K550dtn/K550dtwn) が、プリンタ後部に完全に挿入されていることを確認します。

ランプの説明 / ランプ パターン	説明と推奨操作
電源ランプとリジューム ランプが点滅し、1 つ以上のインク カートリッジ ランプが点灯している。 	1 つ以上のインク カートリッジの期限が切れています。 **注意**　有効期限の切れたインク カートリッジを使用したために必要となったサービスや修理は、保証対象とはなりません。 • ランプが点滅しているインク カートリッジを交換します。 • 有効期限の切れたインク カートリッジを使用することにした場合は、(電源 ボタン) を押したまま、(リジューム ボタン) を 3 回押します。 電源ランプ以外のランプがすべて消えます。 このカートリッジを使用したために生じた故障は、保証対象外となります。
電源 ランプが点灯し、プリントヘッド ランプが 1 つ以上点滅している。 	1 つ以上のプリントヘッドが足りません。 • 指定のプリントヘッドを取り付け、印刷してみます。 • 問題が解決しない場合は、指定のプリントヘッドを交換します。
電源 ランプとプリントヘッド ランプが 1 つ以上点滅している。 	1 つ以上のプリントヘッドが不良か、操作を加える必要があります。 • 指定のプリントヘッドが正しく取り付けられていることを確認し、印刷してみます。 必要に応じて、プリントヘッドを取り外してから再度挿入します。 • 問題が解決しない場合は、指定のプリントヘッドを交換します。
電源 ランプが点灯し、インク カートリッジ ランプが 1 つ以上点滅している。 	インク カートリッジが 1 つ以上足りません。 • 指定のインク カートリッジを取り付けて、印刷してみます。 • 問題が解決しない場合は、指定のインク カートリッジを交換します。 1 つ以上のインク カートリッジのインクがなくなっているため、印刷を続行するには交換しなければなりません。 • ランプが点滅しているインク カートリッジを交換します。

ランプの説明 / ランプ パターン	説明と推奨操作
電源 ランプとインク カートリッジ ランプが 1 つ以上点滅している。 	1 つ以上のインク カートリッジが不良か、操作を加える必要があります。 ● 指定のインク カートリッジが正しく取り付けられていることを確認し、印刷してみます。 ● 問題が解決しない場合は、指定のインク カートリッジを交換します。
電源 ランプが点灯し、インク カートリッジ ランプが 1 つ以上点灯している。 電源 ランプが点滅し、インク カートリッジ ランプが 1 つ以上点灯している。 	1 つ以上のインク カートリッジのインク残量が少なくなっているため、交換する必要があります。 ● 新しいインク カートリッジを用意し、現在使用しているカートリッジが空になったら交換します。
設定ページ ランプが点滅している。 (HP Officejet Pro K550dtwn) 	以下のプロセスのどれかが実行中です : ● プリンタが、ワイヤレス通信のために初期化されています。 ● プリンタの設定に SecureEasySetup (SES) をお使いの場合、プリンタがワイヤレス ネットワークに通信しようと試みていることがあります。 ● Windows Connect Now™ を使用してプリンタを設定している場合、プリンタは USB フラッシュ ドライブからワイヤレス情報を受信しています。 前述ののプロセスはどれも、2 分以上はかかりません。 ● ユーザーの操作は必要ありません。

ランプの説明 / ランプ パターン	説明と推奨操作
設定ページ ランプが点灯している。 (HP Officejet Pro K550dtwn) 	プリンタがワイヤレス通信モードです。 ● ユーザーの操作は必要ありません。
ランプがすべて点灯している。 	修復不可能なエラーが生じました。 プリンタ ランプがすべて点灯しているを参照してください。

ネットワーク コネクタ ランプの解釈

1　アクティビティ ランプ

2　ネットワーク コネクタ

3　リンク (Link) ランプ

注記　ネットワーク ケーブルでプリンタが接続されていると、プリンタのワイヤレス通信はオフになります。

ランプの説明 / ランプ パターン	説明と推奨操作
リンク ランプがオンになっている。 アクティビティ ランプがオフになっている。 	プリンタがネットワークに接続されているのに、ネットワーク上でデータを送受信していません。 プリンタの電源がオンになっていて、待機中です。 ● ユーザーの操作は必要ありません。

ランプの説明 / ランプ パターン	説明と推奨操作
リンク ランプがオンになっている。 アクティビティ ランプが点滅している。 	 プリンタがネットワーク上でデータを送受信しています。 ● ユーザーの操作は必要ありません。
リンク ランプがオフになっている。 アクティビティ ランプがオフになっている。 	プリンタの電源が入っていないか、またはネットワークに接続されていません。 ● プリンタの電源が入っていない場合は、電源を入れます。 プリンタの電源が入っていてネットワーク ケーブルが接続されている場合は、ネットワークへの接続問題 を参照してください。

6 プリンタの構成と管理

このセクションは次の内容を含みます。

プリンタの管理

プリンタ管理タスクの概要

次の表には、プリンタ管理に使用する一般的なプリンタ ツールが一覧されています。 手順によっては他の方法もあります。 これらのツールへのアクセスと使用情報については、プリンタ管理ツールの概要を参照してください。

注記 Mac OS ユーザーは、コントロール パネル、内蔵 Web サーバ、HP プリンタ ユーティリティをご利用いただけます。 Windows ユーザーは、コントロール パネル、内蔵 Web サーバ、プリンタ ドライバ、Toolbox、HP Web Jetadmin、および myPrintMileage をご利用いただけます。

HP Web Jetadmin ソフトウェアの詳細については、HP Web Jetadmin ソフトウェアを開いて付属文書を参照してください。 myPrintMileage の詳細については、myPrintMileage Web サイトをご覧ください。

操作内容...	...使用するツール*					
	コントロール パネル パーツ	内蔵 Web サーバ	ツールボックス (Windows)	HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)	HP Web Jetadmin ソフトウェア	myPrint Mileage
プリンタの監視						
• サプライ品ステータス	✔	✔	✔	✔	✔	✔
• サプライ品と用紙の使用状況		✔				
• 操作とステータス	✔	✔	✔		✔	
プリンタの管理						
• プリンタのメンテナンス		✔	✔	✔		
• プリンタ セキュリティ		✔			✔	
• PowerSave モード時間		✔				
• トレイ設定		✔	✔	✔		
• アラートと通知			✔			
ネットワーク構成を設定する						
• ネットワーク構成を設定する		✔			✔	

プリンタの監視

このセクションには、プリンタのモニタリング手順が記載されています。

このツールを使用する場合...	...次の情報を入手します。
コントロールパネル	処理中のジョブのステータス、プリンタの操作ステータス、およびインク カートリッジとプリントヘッドのステータスについての情報を取得します。 詳細については、プリンタ ランプ リファレンスを参照してください。

このツールを使用する場合...	...次の情報を入手します。
内蔵 Web サーバ	• **プリンタ ステータス情報**：**[情報]** タブをクリックし、左枠の利用可能なオプションをクリックします。 • **インク カートリッジとプリントヘッド ステータス**：**[情報]** タブをクリックし、左枠から**[インク サプライ品]** をクリックします。 • **累計インクとメディア使用量**：**[情報]** タブをクリックし、左枠から **[使用状況]** をクリックします。
ツールボックス (Windows のみ)	• **インク カートリッジの情報**： **[プリンタ ステータス]** タブをクリックしてインク量情報を表示し、**[カートリッジ情報]** ボタンをクリックして交換用のインク カートリッジと有効期限についての情報を表示します。 • **プリンタ エラー**： **[プリンタ ステータス]** タブをクリックし、**[基本設定]** をクリックしてからボックスを 1 つ以上チェックしてプリンタ エラーまたは警告を表示します。
HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)	• **インク カートリッジの情報**： **[情報とサポート]** パネルを開いて、**[サプライ品ステータス]** をクリックします。

プリンタの管理

このセクションには、プリンタの管理と設定の変更についての情報が記載されています。

このツールを使用する場合...	...操作内容
コントロールパネル	• **管理者パスワードとネットワーク設定のリセット**： Press and hold 品 / ((†)) ([設定ページ] ボタン) を押したまま、 ([リジューム] ボタン) を 3 回押してから 品 / ((†)) ([設定ページ] ボタン) を放します。 トラブルシューティング ヒントとリソース の詳細を参照してください。
内蔵 Web サーバ	• **管理者パスワードの変更**：**[設定]** タブをクリックし、左枠から **[セキュリティ]** をクリックします。 • **トレイ設定の変更**：**[設定]** タブをクリックし、左枠から **[用紙処理]** をクリックします。 • **プリンタのメンテナンス作業の実行**：**[設定]** タブをクリックし、左枠から**[セキュリティ]** をクリックします。

このツールを使用する場合...	...操作内容
ツールボックス (Windows のみ)	● **トレイ設定の変更**： **[プリンタ サービス]** タブをクリックし、**[用紙取り扱い]** をクリックします。 ● **プリンタのメンテナンス作業の実行**： **[プリンタ サービス]** タブをクリックし、実行する作業のボタンをクリックします。 ● **警告と通知の設定**： **[プリンタ ステータス]** タブで、**[設定]** をクリックします。
プリンタ ドライバ (Windows)	**プリンタのメンテナンス作業の実行**： 1. Windows デスクトップから、**[スタート]** をクリックし、**[設定]** をクリックして **[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。 2. プリンタ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]**、**[文書デフォルト]**、または **[詳細設定]** を選択します。 3. **[サービス]** タブをクリックします。Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 については、**[このデバイスのサービス]** ボタンをクリックし (このオプションはツールボックスがインストールされている場合しか使用できません)、**[プリンタ サービス]** タブをクリックします。実行する作業のボタンをクリックします。
HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)	● **トレイ設定の変更**： **[トレイの設定]** を **[プリンタ設定]** パネルからクリックします。 ● **プリンタのメンテナンス作業の実行**： **[情報とサポート]** パネルを開き、 実行する作業のボタンをクリックします。

ネットワーク構成を設定する

このセクションには、プリンタのネットワーク設定の構成についての情報が記載されています。

現在の設定リストについては、設定ページを印刷します。 設定ページの理解を参照してください。

このツールを使用する場合...	...操作内容
内蔵 Web サーバ	● **ネットワーク構成を設定する**： **[ネットワーキング]** タブをクリックします。 ● **静的 IP アドレスの設定**： **[ネットワーキング]** タブをクリックし、**[手動 IP]** を **[IP アドレス構成]** ドロップダウンリストから選択し、静的 IP アドレスを **[手動 IP アドレス]** ボックスに入力し、**[手動サブネット マスク]** と必要な場合は **[手動デフォルト ゲートウェイ]** を入力してから **[適用]** をクリックします。 注記　静的 IP アドレスをプリンタに割り当てることは、推奨されていません。 ただし、静的 IP アドレスによってパーソナル ファイアウォールとの競合など設定や印刷問題が解決されることもあります。

プリンタ管理ツールの概要

内蔵 Web サーバ

プリンタがネットワークに接続されている場合、内蔵 Web サーバ を使用してステータス情報の表示、設定の変更、およびコンピュータでプリンタの管理などが行えます。

注記　内蔵 Web サーバのシステム必要条件のリストについては、プリンタの仕様 を参照してください。 パスワードが必要となり、制限される設定もいくつかあります。 内蔵 Web サーバは、インターネットに接続しなくても、開いて使用できます。 ただし、一部の機能は使用できません。

内蔵 Web サーバを開くには

内蔵 Web サーバは、次の方法で開くことができます：

注記　プリンタ ドライバ (Windows)、ツールボックス (Windows)、または HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS) から内蔵 Web サーバを開くには、プリンタはネットワークに接続され、IP アドレスがなければなりません。

- **Web ブラウザ**：コンピュータでサポートされている Web ブラウザで、プリンタに割り当てられている IP アドレスを入力します。

  例えば、IP アドレスが 123.123.123.123 の場合、以下のアドレスを Web ブラウザに入力します。 `http://123.123.123.123`

  プリンタの IP アドレスは、設定ページに表示されています。 設定ページの理解を参照してください。

  内蔵 Web サーバを開いた後、お気に入りに保存すると、後からすばやく開くことができます。

- **プリンタ ドライバ (Windows)**： **[サービス]** タブをクリックして、内蔵 Web サーバを開くボタンをクリックします。

- **ツールボックス (Windows)**： **[情報]** タブをクリックして、内蔵 Web サーバを開くボタンをクリックします。
- **HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)**： **[EWS]** を **[情報とサポート]** パネルからクリックします。

内蔵 Web サーバのページ

内蔵 Web サーバには、製品情報を表示したりプリンタ設定を変更できるページがあります。 ページには、別の E-サービスへのリンクも含まれています。

ページ	目次
情報	プリンタ、インク サプライ品と使用状況についてのステータス情報、およびプリンタ イベント (エラーなど) のログが表示されます。
設定	プリンタに構成された設定が表示され、これらの設定を変更できます。
ネットワーク	ネットワーク ステータスとプリンタに構成されたネットワーク設定が表示されます。 これらのページは、プリンタがネットワーク接続されている場合しか表示されません。 詳細については、ネットワーク構成を設定するを参照してください。
その他のリンク	HP Instant Support (HP インスタント サポート)、myPrintMileage などの E-サービスを始めとする他のリソース、およびサプライ品のオンライン注文などに接続できます。 HP インスタント サポート および myPrintMileage を参照してください。 ご希望の Web サイトへのリンクを追加、またはカスタマイズすることもできます。 リンクは、内蔵 Web サーバ ページの左枠に表示されます。

ツールボックス (Windows)

ツールボックスでは、プリンタのステータス情報とメンテナンス情報が提供されます。 基本的な印刷作業の実行と、問題解決のためのヘルプを取得するため、 この ガイドへのリンクも提供されています。

注記　コンピュータがシステム要件を満たしている場合、ツールボックスは、フル インストール オプションを選択してスタータ CD からインストールできます。

共有ポート上のプリンタ (たとえば \\portname\printername) をクライアント マシンから監視するには、ツールボックスをサーバ マシンとクライアント マシンで実行する必要があります。

ツールボックスを開くには

- お使いのコンピュータの **[スタート]** メニューから、**[プログラム]**、プリンタ名を開き、**[ツールボックス]** アイコンをクリックします。

ツールボックス タブ

ツールボックスには、次のタブが含まれます。

タブ	目次
プリンタ ステータス	● **選択されたプリンタ**：ツールボックスにサポートされている、インストールされているプリンタのリストが表示されます。 ● **インク量情報**：各カートリッジの予想インク量が表示されます。 ● **サプライ品の注文**：プリンタの印刷サプライ品をオンラインにて注文できるホームページへのアクセスが提供されます。 ● **カートリッジ情報**：取り付けられたインク カートリッジの注文番号と有効期限が表示されます。 ● **基本設定**：エラー メッセージを表示するか、プリンタまたは印刷エラー発生時にオーディオ アラートで通知するかなどを設定できます。
情報	● **プリンタの情報：**myPrintMileage へのリンクが提供され、プリンタ ハードウェアとプリントヘッドの状態の情報が表示されます。 ● **ヘルプ情報**：HP インスタント サポートと HP カスタマ サポート、オンラインのプリンタ登録、および基本的な印刷作業とトラブルシューティングについての本ガイドのヘルプへのリンクが提供されます。 HP インスタント サポートを参照してください。
プリンタ サービス	● **PQ (印字品質) 診断ページの印刷**： プリンタの印字品質に影響を与える問題を診断できます。 印字品質診断ページを印刷するにはを参照してください。 ● **給紙テスト**： 用紙経路の給紙機構を確認できます。 メディア詰まりの除去の指示を参照してください。 ● **設定ページの印刷**：プリンタの設定ページを印刷します。 このページにはプリンタとサプライ品についての情報が表示されます。 設定ページの理解を参照してください。 ● **プリント ヘッド位置調整**：プリントヘッドの位置調整についての指示が記載されています。 プリント ヘッドの位置を調整するにはを参照してください。 ● **プリントヘッドのクリーニング**：プリントヘッドのクリーニングについての指示が記載されています。 プリント ヘッドをクリーニングするにはを参照してください。 ● **ライン フィード キャリブレーション**： ライン フィード キャリブレーションを実行できます。 ライン フィード キャリブレーションを行うにはを参照してください。 ● **カラー調整**： カラー調整を実行して、色の濃淡を修正します。 カラー キャリブレーションを参照してください。 ● **用紙ハンドリング**：トレイ ロックを設定し、デフォルト トレイを選択できます (トレイ 2 が挿入されている場合)。 トレイの設定を参照してください。

HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)

HP プリンタ ユーティリティには、プリント設定の構成、プリンタの位置調整、プリントヘッドのクリーニング、テスト ページのプリント、プリンタの設定ページの印刷、サプライ品のオンライン注文、およびサポート情報をホームページで探すなどのツールが含まれています。

HP プリンタ ユーティリティを開くには

1. **[Finder]** の **[Go]** メニューから、**[コンピュータ]** を選択します。
2. **[ライブラリ]** を選択し、**[プリンタ]** を選択します。
3. **[hp]** を選択して **[ユーティリティ]** を選択し、**[HP Printer Selector]** を選択します。
4. プリンタを選択して **[ユーティリティの起動]** をクリックします。

HP プリンタ ユーティリティ パネル

情報とサポート パネル

- **サプライ品詳細**： 現在装着されているプリントヘッドとインク カートリッジについての情報が表示されます。
- **デバイス情報**： プリンタのモデル番号とシリアル番号についての情報が表示されます。 プリンタの設定ページも印刷します。 このページにはプリンタとサプライ品についての情報が表示されます。 設定ページの理解を参照してください。
- **PQ 診断ページの印刷**： プリンタの印字品質に影響を与える問題を診断できます。 印字品質診断ページを印刷するにはを参照してください。
- **給紙テスト**： 用紙経路の給紙機構を確認できます。 メディア詰まりの除去の指示を参照してください。
- **クリーニング**：プリントヘッドのクリーニングについての指示が記載されています。 プリントヘッドをクリーニングするにはを参照してください。
- **位置調整**：プリントヘッドの位置調整についての指示が記載されています。 プリント ヘッドの位置を調整するにはを参照してください。
- **カラー調整**： カラー調整を実行して、色の濃淡を修正します。 カラー キャリブレーションを参照してください。
- **ライン フィード キャリブレーション**： ライン フィード キャリブレーションを実行できます。 ライン フィード キャリブレーションを行うにはを参照してください。
- **HP サポート**： HP ホームページにアクセスし、プリンタのサポート、プリンタの登録、および使用済のプリント サプライ品の返品とリサイクルについての情報を表示できます。

プリンタ設定パネル

- **トレイの設定**： トレイのデフォルト用紙タイプとサイズ、およびトレイの優先度を設定します。 トレイの設定を参照してください。
- **ネットワーク構成**： ネットワーク接続に IP 設定を行います。

ネットワーク プリンタ セットアップ ユーティリティ (Mac OS)

このツールにより、プリンタのネットワーク設定を行うことができます。 ネットワーク ロケーション名とワイヤレス モードなどのワイヤレス設定、および TCP/IP アドレス、ルーター、サブネットマスクなどのワイヤ設定を行うことができます。

ネットワーク プリンタ セットアップ ユーティリティを開くには

1. **[Finder]** の **[Go]** メニューから、**[コンピュータ]** を選択します。
2. **[ライブラリ]** を選択し、**[プリンタ]** を選択します。
3. **[hp]** を選択して **[ユーティリティ]** を選択し、**[ネットワーク プリンタ セットアップ ユーティリティ]** を選択します。
4. 画面の指示に従って、プリンタのネットワーク設定を行います。

HP Web Jetadmin ソフトウェア

HP Web Jetadmin ソフトウェアは、HP と HP 以外のネットワーク周辺機器のインストール、設定 (個別またはバッチ モードの両方)、ステータスのモニタリング (サプライ品のレベルも含む)、リモート診断の実行、トラブルシューティングなどを行う Web ベースの管理ソリューションです。

ソフトウェアをインストールすると、標準 Web ブラウザを使用してイントラネット内ならどこからでもアクセスできます。 詳細、およびソフトウェアのダウンロードには、www.hp.com/go/webjetadmin を参照してください。

HP インスタント サポート

HP Instant Support (HP インスタント サポート) は、Web ベースのトラブルシューティング ツールのスイートです。 印刷問題をすばやく識別、診断、そして解決するのに役立ちます。

HP Instant Support (HP インスタント サポート) では、プリンタに関する次の情報を提供します。

- **トラブルシューティングのヒントへの簡単なアクセス**：お使いのプリンタにカスタマイズされたヒントを提供します。
- **特定のプリンタ エラーの解決**：お使いのプリンタ固有のエラー メッセージの解決に役立つ情報へすぐにアクセスできます。 問題の説明、および問題を解決または防止するための推奨事項を参照するには、メッセージ内のリンクをクリックします。 過去のプリンタ エラーの一覧を参照するには、[HP Instant Support] ページの左側にある **[警告]** をクリックします。
- **プリンタ ドライバ更新の通知**： プリンタ ドライバが更新された場合に通知します。 HP Instant Support (HP インスタント サポート) のホームページにメッセージが表示されます。メッセージ内のリンクをクリックすると、HP Web サイトのダウンロード セクションに直接アクセスします。
- **サポート サービスの入手**：お使いのプリンタに利用できるサポート サービスのリストが提供されます。
- **インクおよびメディアの使用量の管理 (myPrintMileage)**：プリンタのサプライ品の使用状況を管理し、予想するのに役立ちます。

- **お使いのプリンタの自己診断テスト**：お使いのプリンタに診断テストを実行します。 Instant Support (インスタント サポート) ページの **[自己ヘルプ]** メニューから **[プリンタ]** を選択し、プリンタの診断を開始します。 HP Instant Support (HP インスタント サポート) はコンピュータをチェックし、構成されたデバイスのリストが表示されます。 診断するデバイスが表示されたら、HP Instant Support (HP インスタント サポート) は最新のドライバがインストールされていることを確認し、デバイスのステータスと詳細なデバイス診断情報についてのレポートへのアクセスなどができます。 この処理中にエラーが探知された場合、デバイス ドライバの更新を行ったり、 デバイスの詳細な診断テストを実行するなどのオプションが与えられます。
- **HP エクスパート ヘルプ オンライン (アクティブ チャット)**：Web 上で HP サポートからパーソナライズされたヘルプがいつでも入手できます。 質問、または問題の説明を送信するだけです。 最近のデバイス履歴、システム構成、および試した操作などが自動的に HP に転送され (承認後)、問題を再度説明する必要がありません。 HP サポート エクスパートが、リアルタイムの Web チャットを通じて問題解決にオンラインで応答します。
- **ナレッジ データベース** HP ナレッジ データベースを使用して、質問の答えをすばやく見つけることができます。

セキュリティおよびプライバシー

HP Instant Support (HP インスタント サポート) を使用する場合は、プリンタの詳細な情報 (シリアル番号、エラー状態、ステータスなど) を HP に送信します。 HP は、お客様のプライバシーを尊重し、この情報を HP Online Privacy Statement (www.hp.com/country/us/eng/privacy.htm) の規定に従って管理します。

注記　HP に送信されるすべてのデータを確認するには、使用している Web ブラウザの **[表示]** メニューから、**[ソース]** (Internet Explorer または Opera の場合) または **[ページ ソース]** (Netscape または Mozilla Firefox の場合) を選択します。

HP Instant Support (HP インスタント サポート) にアクセスするには

- **ツールボックス (Windows)**： **[情報]** タブをクリックし、**[HP Instant Support (HP インスタント サポート)]**をクリックします。
- **内蔵 Web サーバ**：Web ブラウザで、プリンタに割り当てられている IP アドレスを入力します。 (アドレスは、設定ページに表示されています。 設定ページの理解 を参照してください。)

  [情報] または **[設定]** タブの **[その他のリンク]** セクションで、 **[HP Instant Support (HP インスタント サポート)]** をクリックします。

注記　HP Instant Support (HP インスタント サポート) を開くのに使用した Web ページはブックマークを付けないでください。 このサイトにブックマークを付け、そのブックマークを使用してサイトに接続すると、 ページには現在の情報が表示されません。

myPrintMileage

myPrintMileage AutoSend は HP が提供するサービスで、デバイスの使用状況をトラッキングし、デバイスの使用状況を予想し、サプライ品注文の計画などの手助けとなります。

myPrintMileage を使用するには、以下を実行しなければなりません :

- ツールボックス (Windows) がインストールされている
- インターネット接続
- プリンタが接続されていること

myPrintMileage Web サイトには、以下の項目が表示されます :

- 使用したインク量、ブラックとカラー インクのどちらをたくさん使用するか、および残りのインク量で印刷できる予想ページ数などの印刷アナリシス。

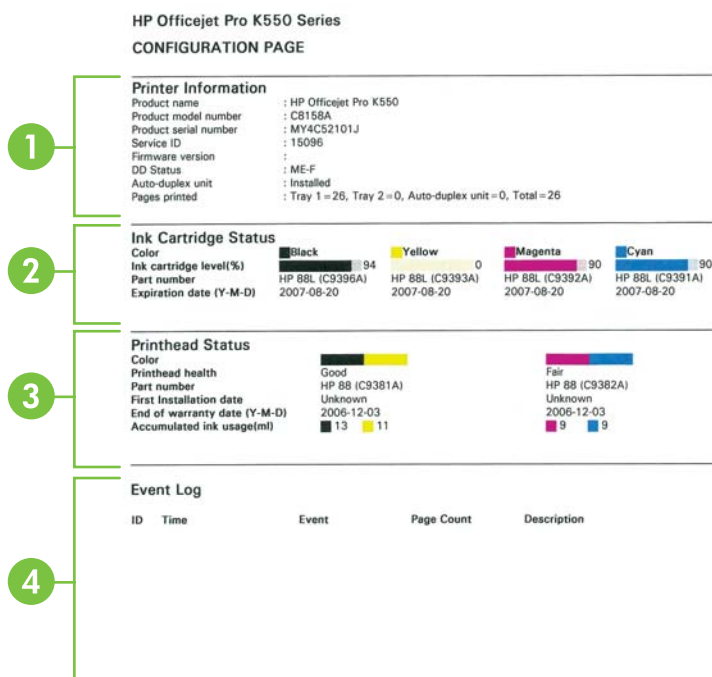
myPrintMileage にアクセスするには

- **内蔵 Web サーバ**： **[その他のリンク]** セクションで、**[myPrintMileage]** をクリックします。
- **ツールボックス (Windows)**： **[情報]** タブをクリックし、**[myPrintMileage]** をクリックして画面の指示に従います。
- **Windows タスクバー**：Windows タスクバーで **[ツールボックス]** アイコンを右クリックし、**[myPrintMileage]** をクリックして **[印刷使用状況を表示]** を選択します。

注記 myPrintMileage を開くのに使用した Web ページはブックマークを付けないでください。 このサイトにブックマークを付け、そのブックマークを使用してサイトに接続すると、ページには現在の情報が表示されません。

設定ページの理解

設定ページを使用して現在のプリンタ情報、インク カートリッジ ステータス、プリントヘッドの状態を表示し、プリンタ問題のトラブルシューティングと両面印刷ユニットなどのオプショナル アクセサリのインストールを確認します。 設定ページには、最新イベントのログも含まれます。 プリンタがネットワークに接続されている場合は、追加ネットワーク設定ページも印刷されます。このページにはプリンタのネットワーク設定が表示されます。

HP に連絡する場合は、電話をする前に設定ページを印刷すると役立ちます。

1. **プリンタの情報:** プリンタ情報 (製品名、モデル番号、シリアル番号、およびファームウェア バージョン番号など)、取り付けられているアクセサリ (両面印刷ユニットなど)、およびトレイとアクセサリから印刷されたページ数が表示されます。

2. **インク カートリッジの状態**： インクの推定残量レベル (グラフィックスによって表示)、パーツ番号、およびインク カートリッジの有効期限が表示されます。

3. **プリント ヘッドの状態**： プリントヘッドの状態、パーツ番号、最初の取り付けられた日付、およびプリントヘッドの保証期限日、累計インク使用量が表示されます。 プリントヘッドのステータス オプションは次のとおりです： 良好、正常、および交換です。 ステータスが 正常である場合は印字品質を監視する必要がありますが、プリントヘッドを交換する必要はありません。 ステータスが '交換' である場合は、プリントヘッドを交換するまでプリンタは機能しないため、交換します。

4. **イベント ログ**：最近実行したイベントのログが表示されます。

ネットワーク設定ページ

HP Officejet Pro K550 series

NETWORK CONFIGURATION PAGE PAGE 2

1 General Information

Network Status:	Offline
Active Connection Type:	Wireless
EWS URL:	http://0.0.0.0
Serial Number:	MY4C52101J
Hardware Address (MAC):	02bad0ae5cb8
Firmware revision:	20050401 SLP2014A

2 TCP/IP

Hostname:	HPD03ADF
IP Address:	0.0.0.0
Subnet Mask:	0.0.0.0
Default Gateway:	0.0.0.0
Config By:	Auto IP
DHCP Server:	0.0.0.0
DNS Servers:	0.0.0.0
mDNS Service Name:	Not Specified

3 802.11 Wireless

Status:	Disassociated
Radio HW Status:	Not present
Communication Mode:	Ad Hoc
Network Name (SSID):	hpsetup
Signal Strength (1-5):	Not Applicable
Channel:	6
Authentication Type:	Open
Encryption Type:	None
Access Point HW Address:	Not Applicable
Channel Range:	1-1 (Locale:3:0:0:1)

4 Miscellaneous

Admin Password:	Not Set
Total Packets Transmitted:	0
Unicast Packets Transmitted:	0
Broadcast Packet Transmitted:	0
Total Packet Received:	0
Unicast Packet Received:	0
Broadcast Packet Received:	0

No 802.11 networks detected

1. **一般情報**： ネットワークの現在のステータスと接続タイプについて、内蔵 Web サーバの URL とプリンタのハードウェア アドレスなど、それ以外の情報が表示されます。

   - **ネットワーク ステータス**： この設定は、印刷可能かオフラインのどちらかです。 設定がオフラインの場合、IP が DNS サーバによって割当てられている、またはネゴシエートされているか、または AutoIP またはネットワークが利用できないことを表します。

   - **アクティブな接続タイプ**： プリンタとネットワークの接続タイプの現在の状態を表示します。 プリンタがワイヤ ネットワークに接続されている場合はワイヤ と表示され、プリンタがワイヤレス ネットワークに接続されている場合は ワイヤレス と表示されます。

2. **TCP/IP**： ホスト名、IP アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイ、サーバ、およびサービス名など、プリンタの設定方法についての情報が表示されます。 **[設定方法]** フィールドも含まれ、ここにはプリンタがピア ツー ピア ネットワークに接続されている場合は [AutoIP]、プリンタが IP アドレスに割当てられている、または DHCP サーバに設定されている場合は [DHCP] と表示されます。

3. **802.3 ワイヤ/802.11 ワイヤレス**： ワイヤ ネットワークについては、セクション名は '802.3 ワイヤ' と表示され、ワイヤレス ネットワークについては '802.11 ワイヤレス' です。

   - **802.3 ワイヤ**：

     - **iLink 設定**： '10T/100T HalfDplx/FullDplx'、'10T HalfDplx'、'100T FullDplx'、および '100T HalfDplx' などの値があります。

- **802.11 ワイヤレス**：
  - **ステータス**：値が 'Associated' の場合、 プリンタはワイヤレス デバイス (PC または ワイヤレス アクセス ポイント (WAP)) と通信可能です。 値が Disassociated の場合、両方のデバイスの ネットワーク名 (SSID)、暗号化タイプ/キーなどのワイヤレス設定が正しいことを確認してください。 また、ワイヤレス アクセス パーツが起動していることも確認してください。
  - **ラジオ HW ステータス**： 値が 'Initialized' の場合、プリンタは印刷可能です。 ただし、コントロール パネルまたは内蔵 Web サーバからワイヤレス機能が無効にされている場合は、設定ページ ランプがオンになるまで (([設定ページ] ボタン) を 5 秒間押し続けて再度有効にします。または、内蔵 Web サーバから有効にします。
  - **通信モード**：’アドホック’、’インフラストラクチャ’ などの値があります。 詳細については、 802.11 ワイヤレス ネットワーク設定の理解 を参照してください。
  - **ネットワーク名 (SSID)**：デフォルトでは、プリンタはワイヤレス ネットワーク名、または “hpsetup” という名前の Service Set Identifier (SSID) を探します。 お使いのネットワークには、異なる SSID があることがあります。
  - **シグナル強度 (1-5)**：値が 0 の場合、ワイヤレス デバイス (コンピュータ、ハブ、またはワイヤレス ルータなど) が遠すぎるか、またはワイヤレス シグナルがブロックされていることがあります。

    できれば、デバイスを近づけるか、または障害や遮断がなくなるようデバイスを移動します。 ワイヤレス ネットワークでのノイズの減少ガイドライン も参照してください。
  - **認証タイプ**： 'Open'、'OpenThenShared'、'Shared'、および 'WPA-PSK' (Wi-Fi® Protected Access Pre-Shared Key) などの値があります。 詳細については、 802.11 ワイヤレス ネットワーク設定の理解 を参照してください。
  - **暗号化タイプ**： 'None'、'WEP' (Wired Equivalent Privacy)、'TKIP' (Temporal Key Integrity Protocol)、'AES' (Advanced Encryption Standard)、および 'Automatic' (AES or TKIP) などの値があります。 詳細については、 802.11 ワイヤレス ネットワーク設定の理解 を参照してください。

    この値は、ワイヤレス デバイスの設定と同じでなければなりません。 例えば、WEP 暗号化タイプにワイヤレス設定されている場合、ページに表示される値は WEP でなければなりません。
  - **チャンネル範囲**： 範囲は 'Locale: 3:0:0:1'.

    アドホック ネットワークについては、この値はワイヤレス デバイスの設定と同じでなければなりません。

    最初の桁数はロケール番号を表します

    ロケール 0： チャンネル 1-11：

    - 高パワー 802.11b
    - 低パワー 802.11g

ロケール 1： チャンネル 1-13： ● 低パワー 802.11b ● 低パワー 802.11g	
ロケール 2： チャンネル 1-14： ● 低パワー 802.11b ● 低パワー 802.11g **注記** 802.11g はチャンネル 14 には許可されていません。	
2 番目の桁数は、アドホック互換モードを表します	0: アドホック接続ステータス ノミナル 1: アドホックは常に接続されているようにみえます
3 番目の桁数はインフラストラクチャ レート制限を表します	0: 802.11b または 802.11g 1: 802.11b のみ
4 番目の桁数は、アドホック レート制限を表します	0: 802.11b または 802.11g 1: 802.11b のみ

4. **その他**： 合計、ユニキャスト、送受信されたブロードキャスト パケット、および管理者詳細などの情報が表示されます。
   - **管理者パスワード**： 内蔵 Web サーバの **[設定/ネットワーク]** タブでパスワードが設定されていない場合 'Not Set' と表示され、それ以外の場合は 'Set' と表示されます。

設定ページを印刷するには

- **コントロールパネル**： **HP Officejet Pro K550**： ⏻ ([電源] ボタン) を押したままにして ✕ ([キャンセル] ボタン) を 1 回押し、⏻ ([電源] ボタン) を放します。

  HP Officejet Pro K550dtn/K550dtwn： / ([設定ページ] ボタン) を 1 回押します。
- **プリンタ ドライバ (Windows)**： **[サービス]** タブをクリックし、**[設定ページの印刷]** をクリックします。
- **ツールボックス (Windows)**： **[プリンタ サービス]** タブをクリックし、**[設定ページの印刷]** をクリックします。
- **HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)**： **[デバイス情報]** を **[情報とサポート]** パネルからクリックし、**[設定ページの印刷]** をクリックします。

プリンタの設定 (Windows)

プリンタは直接コンピュータに接続することも、またはネットワーク上で他のユーザとプリンタを共有することもできます。

注記　インストール プログラムを実行するには、お使いのコンピュータに Microsoft Internet Explorer 6.0 がインストールされていなければなりません。

また、Windows 2000、Windows XP、または Windows Server 2003 にプリンタ ドライバをインストールするには、管理者権限がなければなりません。

直接接続

USB ケーブルを使用して、プリンタをお使いのコンピュータに直接接続できます。

注記　プリンタ ソフトウェアをインストールして Windows 起動中のコンピュータにプリンタを接続した場合、プリンタ ソフトウェアを再インストールしなくても USB ケーブルを使用して同じコンピュータに別のプリンタを接続できます。

プリンタを設定する際、HP ではソフトウェアをインストールした 後で プリンタを接続するようお勧めします。これは、インストール プログラムにより設定が簡単になるためです。 ただし、ケーブルを最初に接続した場合は、ソフトウェアのインストール前にプリンタを接続するにはを参照してください。

プリンタ接続前にソフトウェアをインストールするには (推奨)

注記　コンピュータがシステム要件を満たしている場合、フル インストール オプションを選択してツールボックスをインストールすることをお勧めします。 ツールボックスでは、プリンタのステータス情報とメンテナンス情報が提供されます。 また、プリンタの問題を解決するためのマニュアルやオンライン ヘルプ ツールにアクセスできます。 ツールボックスをインストールしないと、コンピュータ画面にプリンタのエラー メッセージが表示され、myPrintMileage Web サイトにアクセスできません。 詳細については、ツールボックス (Windows)を参照してください。

1. 実行中のアプリケーションをすべて終了します。
2. スタータ CD を CD ドライブに挿入します。 CD のメニューが自動的に起動します。 CD メニューが自動的に起動しない場合、コンピュータの CD ドライブを開き、**Setup.exe** をダブルクリックします。
3. CD メニューで **[インストール]** をクリックし、画面の指示に従います。
4. プロンプトが表示されたら、プリンタの電源を入れ、USB ケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続します。 コンピュータ画面に **[新しいハードウェアの検出]** ウィザードが表示され、[プリンタ] フォルダにプリンタのアイコンが作成されます。

注記　プリンタを使用する必要がある時に、後から USB ケーブルを接続することもできます。

ローカル共有ネットワークとして知られている単純なネットワークを使用して、プリンタを別のコンピュータと共有することもできます。 ローカル共有ネットワークでプリンタを共有するにはを参照してください。

ソフトウェアのインストール前にプリンタを接続するには

プリンタ ソフトウェアのインストール前にプリンタをコンピュータに接続した場合、画面に **[新しいハードウェア検出]** ウィザードが表示されます。

注記　プリンタの電源を入れた場合は、インストール プログラム実行中にプリンタの電源を切ったり、ケーブルをプリンタから外さないでください。 これに従わないとインストール プログラムが完了しません。

1. **[新しいハードウェアの検出]** ダイアログ ボックスではドライバを選択するオプションが提供され、詳細オプションを選択して **[次へ]** をクリックします。

   注記　**[新しいハードウェアの検出]**ウィザードでドライバの自動検索が実行されないようにしてください。

2. ドライバ位置を指定するチェックボックスを選択し、それ以外のチェックボックスがチェックされていないことを確認します。

3. スタータ CD を CD ドライブに挿入します。 CD メニューが表示された場合は、CD メニューを閉じます。

4. スタータ CD のルート ディレクトリの場所を指定し (例: D:)、**[OK]** をクリックします。

5. **[次へ]** をクリックし、画面の指示に従います。

6. **[完了]** をクリックして **[新しいハードウェアの検出]** ウィザードを閉じます。 ウィザード が自動的に インストール プログラムを開始します (時間がかかることがあります)。 Windows 98 および Windows Me を使用していて、英語以外のドライバをインストールする場合は、セットアップ プログラムを完了する必要があります。

7. インストール プロセスを完了します。

注記　ローカル共有ネットワークとして知られている単純なネットワークを使用して、プリンタを別のコンピュータと共有することもできます。 ローカル共有ネットワークでプリンタを共有するにはを参照してください。

ローカル共有ネットワークでプリンタを共有するには

ローカル共有ネットワークでは、プリンタは選択したコンピュータ (サーバ) の USB コネクタに直接接続され、他のコンピュータ (クライアント) と共有されます。

注記　ローカル接続されたプリンタを共有する場合は、最新のオペレーティング システムを使用しているコンピュータをサーバとして使用してください。 例えば、Windows2000 起動中のコンピュータと別のバージョンの Windows を起動中のコンピュータがある場合、Windows 2000 を起動中のコンピュータをサーバとして使用します。

この構成は、小規模なグループの場合や使用量が少ない場合にのみ使用してください。 多数のユーザーが共有プリンタで印刷を実行しているときは、プリンタに接続されているコンピュータの処理速度が遅くなります。

1. サーバ コンピュータの Windows デスクトップから、**[スタート]** をクリックし、**[設定]** をクリックして**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。

2. プリンタ アイコンを右クリックして **[プロパティ]** をクリックしてから **[共有]** タブをクリックします。

3. プリンタを共有するためのオプションを選択し、プリンタの共有名を入力します。

4. 他のバージョンの Windows ユーザーとプリンタを共有するには、**[追加ドライバ]** をクリックして、それぞれのバージョンのドライバをインストールできます。 スタータ CD が CD ドライブに挿入されていなければなりません。

ネットワーク接続

プリンタにネットワーク機能がある場合、ネットワークに直接接続してプリンタをネットワーク環境で共有できます。 このタイプの接続では、内蔵 Web サーバを使用してネットワーク上どこからでもプリンタを管理できます。

注記　インストール プログラムを実行するには、お使いのコンピュータに Microsoft Internet Explorer 6.0 がインストールされていなければなりません。

お使いのタイプのネットワークにインストール オプションを選択します：

- **クライアント/サーバ・ネットワーク**： ネットワークに専用プリント サーバとして機能しているコンピュータがある場合、プリンタ ソフトウェアをサーバにインストールし (ネットワーク プリンタをインストールするには参照)、プリンタ ソフトウェアをクライアント コンピュータにインストールします(プリント ソフトウェアをクライアント コンピュータにインストールするには参照)。

- **ピア ツー ピア ネットワーク**： ピア ツー ピア ネットワークがある場合 (専用プリント サーバのないネットワーク)、プリンタを使用するコンピュータにソフトウェアをインストールします。 ネットワーク プリンタをインストールするにはを参照してください。

また、Windows で **[プリンタの追加]** ウィザードを使用すると、両方のタイプのネットワークでネットワーク プリンタに接続することもできます。 [プリンタの追加] を使用してプリンタをインストールするにはを参照してください。

ネットワーク プリンタをインストールするには

次のようなネットワーク シナリオでは、以下の手順を使用してプリンタ ソフトウェアをインストールします：

- 専用プリント サーバとして機能するコンピュータがネットワークにある場合
- ピア ツー ピア ネットワークがある場合 (専用プリント サーバのないネットワーク)

1. プリンタのネットワーク ポートから保護カバーを取り外し、プリンタをネットワークに接続します。
2. プリンタ サーバとして機能するコンピュータ システム上で実行中のアプリケーションをすべて閉じます。
3. スタータ CD を CD ドライブに挿入します。 CD のメニューが自動的に起動します。 CD メニューが自動的に起動しない場合、コンピュータの CD ドライブを開き、**Setup.exe** をダブルクリックします。
4. CD メニューで**[インストール]**をクリックし、画面の指示に従います。
5. **[接続タイプ]** 画面で、ネットワーク接続するオプションを選択し、**[次へ]** をクリックします。
6. 画面の指示に従って、インストールを完了します。

注記 Windows クライアント コンピュータとプリンタを共有するには、プリント ソフトウェアをクライアント コンピュータにインストールするにはおよび ローカル共有ネットワークでプリンタを共有するには を参照してください。

プリント ソフトウェアをクライアント コンピュータにインストールするには

プリント サーバとして機能しているコンピュータにプリンタ ドライバをインストールすると、印刷機能を共有できます。 ネットワーク プリンタを使用する個々の Windows ユーザーは、それぞれのコンピュータ (クライアント) にプリンタ ソフトウェアをインストールする必要があります。

クライアント コンピュータは、次の方法でプリンタに接続できます。

- [プリンタ] フォルダで、**[プリンタの追加]** アイコンをダブルクリックし、ネットワーク インストールに関する説明に従います。 [プリンタの追加] を使用してプリンタをインストールするにはを参照してください。
- ネットワーク上のプリンタの位置を参照し、[プリンタ] フォルダにプリンタをドラッグします。
- プリンタを追加し、ネットワーク上の INF ファイルからソフトウェアをインストールします。

  スタータ CD の INF ファイルは、次の形式でフォルダに格納されています。 <CD drive>:\Drivers\<operating system>\<language>

  例えば、CD ドライブ名が D の場合、D:\Drivers\Win2k_XP\English に Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 用の英語版 INF ファイルが格納されています。

[プリンタの追加] を使用してプリンタをインストールするには

1. Windows デスクトップから、**[スタート]** をクリックし、**[設定]** をクリックして**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。 または、**[スタート]**、**[コントロール パネル]** をクリックし、**[プリンタ]**または**[プリンタと FAX]** をダブルクリックします。

2. **[プリンタの追加]** をダブルクリックし、**[次へ]** をクリックします。

3. **[ネットワーク プリンタ]** または **[ネットワーク プリンタ サーバ]** を選択します。

4. **[次へ]** をクリックします。

5. 次のいずれかの操作を行います。

   - 共有プリンタのネットワーク パスまたはキュー名を入力し、**[次へ]** をクリックします。 プリンタ モデルを選択するプロンプトが表示されたら、**[ディスク使用]** をクリックします。

   - **[次へ]** をクリックし、共有プリンタの一覧からプリンタを選択します。

6. **[次へ]** をクリックし、画面の説明に従ってインストールを完了します。

プリンタの設定 (Mac OS)

プリンタは USB ケーブルを使用して一台の Macintosh コンピュータに接続することも、またはネットワーク上で他のユーザとプリンタを共有することもできます。

ネットワーク接続、または直接接続にソフトウェアをインストールするには (Mac OS X (10.2、10.3、10.4))

1. USB ケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続します。
2. スタータ CD を CD ドライブに挿入します。 デスクトップの CD アイコンをダブルクリックし、設定アイコンをダブルクリックします。 また、スタータ CD でインストーラ フォルダを検索することもできます。
3. **[ドライバのインストール]** をクリックし、画面の指示に従います。
4. 必要に応じて、プリンタを別の Macintosh コンピュータ ユーザと共有します。
   - **直接接続**：プリンタを別の Macintosh コンピュータ ユーザと共有します。 ローカル共有ネットワークでプリンタを共有するには (Mac OS X (10.2、10.3、10.4))を参照してください。
   - **ネットワーク接続の場合：**ネットワーク プリンタを使用する個々の Macintosh ユーザーは、それぞれのコンピュータ (クライアント) にプリンタ ソフトウェアをインストールする必要があります。

ローカル共有ネットワークでプリンタを共有するには (Mac OS X (10.2、10.3、10.4))

プリンタを直接接続した場合でも、ローカル共有ネットワークとして知られている単純なネットワークを使用して、プリンタを別のコンピュータと共有することもできます。 この構成は、小規模なグループの場合や使用量が少ない場合にのみ使用してください。 多数のユーザーが共有プリンタで印刷を実行しているときは、プリンタに接続されているコンピュータの処理速度が遅くなります。

Macintosh 環境で共有するための基本的な必要条件：

- Macintosh コンピュータは TCP/IP によりネットワーク上で通信しなければならず、IP アドレスがなければなりません。 (AppleTalk はサポートされていません。)
- 共有されるプリンタは、ホスト Macintosh コンピュータ上の内蔵 USB ポートに接続されていなければなりません。
- クライアント Macintosh コンピュータは PowerMac または PowerPC コンピュータでなければなりません。
- 共有プリンタを使用するホスト Macintosh コンピュータとクライアント Macintosh コンピュータの両方にプリンタ共有ソフトウェアがインストールされ、プリンタ ドライバまたはプリンタ PPD がインストールされていなければなりません。 (インストール プログラムを実行して、プリンタ共有ソフトウェアと関連のヘルプ ファイルをインストールできます。)

USB プリンタ共有についての詳細は、Apple Web サイト (www.apple.com)、またはコンピュータの Mac Help を参照してください。

Mac OS を実行中のコンピュータでプリンタを共有するには

1. プリンタに接続されている Macintosh コンピュータ (ホスト) のプリンタ共有をオンにします。**[システム設定]** を開き、**[共有]** をクリックし、**[サービス]** をクリックして **[プリンタ共有]** チェックボックスを選択します。

2. ネットワーク上の他の Macintosh コンピュータ (クライアント) から印刷するには、**[共有]** でプリンタを前もって選択しておきます。 次に、プリンタが共有されるコンピュータを選択し、プリンタを選択します。

ワイヤレス通信にプリンタを設定する (HP Officejet Pro K550dtwn)

プリンタをワイヤレス通信に設定するには、次のいずれかの方法を用いることができます :

- クロスケーブルまたはネットワークケーブルを使用 アドホック ネットワーク上でプリンタを設定するには (Mac OS) または ワイヤレス通信にプリンタを設定するには (Windows) を参照。
- SecureEasySetup (SES) を使用 SecureEasySetup (SES) を使用してワイヤレス通信を設定するには を参照。
- Windows Connect Now を使用 複数のプリンタにワイヤレス通信を設定するには (Windows のみ) を参照。

注記 問題が発生した場合は、ワイヤレス通信の設定または使用問題を参照してください。

ワイヤレス通信でプリンタを使用するには、スタータ CD からインストール プログラムを最低 1 回実行して、ワイヤレス接続を作成しなければなりません。

プリンタがネットワーク ケーブルを使用してネットワーク接続されていないことを確認します。

送信デバイスには内蔵 802.11 機能があるか、または 802.11 ワイヤレス カードがインストールされていなければなりません。

プリンタを使用するプリンタとコンピュータは、同じサブネット上にあることが推奨されます。

プリンタ ソフトウェアをインストールする前に、ネットワークの設定を見つけておいてください。システム管理者に問い合わせるか、または以下の作業を行います :

- ネットワークのネットワーク名 (SSID) と通信モード (インフラストラクチャまたはアドホック) を、ネットワークのワイヤレス アクセス ポイント (WAP) の構成ユーティリティ、またはコンピュータのネットワーク カードから取得します。
- ネットワークで使用する暗号化タイプを見つけます (Wired Equivalent Privacy (WEP) など)。
- ワイヤレス デバイスのセキュリティ パスワード、または暗号化キーを見つけます。

802.11 ワイヤレス ネットワーク設定の理解

ネットワーク名 (SSID)

デフォルトでは、プリンタはワイヤレス ネットワーク名、または “hpsetup” という名前の Service Set Identifier (SSID) を探します。 お使いのネットワークには、異なる SSID があることがあります。

通信モード

通信モードには 2 つのオプションがあります :

- **アドホック** : アドホック ネットワーク上では、プリンタはアドホック通信モードに設定され、ワイヤレス アクセス ポイント (WAP) を使用しないでその他のワイヤレス デバイスと直接通信します。

  アドホック ネットワーク上のデバイスはすべて次のとおりでなければなりません :

  - Be 802.11 互換
  - 通信モードがアドホックである
  - 同じネットワーク名 (SSID) である
  - 同じサブネットと同じチャンネル上にある
  - 同じ 802.11 セキュリティ設定がある

- **インフラストラクチャ (推奨)** : インフラストラクチャ ネットワークでは、プリンタはインフラストラクチャ通信モードに設定され、デバイスがワイヤ、ワイヤレスかどうかに関係なく、プリンタは WAP を通じてネットワーク上の他のデバイスと通信します。 WAP は一般的には、小さなネットワーク上でルーター、またはゲートウェイとして機能します。

セキュリティ設定

注記　プリンタで使用可能な設定については、設定ページの理解 のネットワーク設定ページを参照してください。

ワイヤレスセキュリティの詳細については、www.weca.net/opensection/pdf/whitepaper_wi-fi_security4-29-03.pdf を参照してください。

- **ネットワーク認証**： プリンタの出荷時のデフォルト設定は 'Open' で、これは認証や暗号化にセキュリティを必要としません。 他には 'Open'、'OpenThenShared'、'Shared'、および 'WPA-PSK' (Wi-Fi® Protected Access Pre-Shared Key) などの値があります。
  - WPA はネットワーク上のデータ保護のレベルと、既存および将来の Wi-Fi ネットワークのアクセス コントロールを向上させます。 802.11 基準のオリジナルのネイティブ セキュリティ機構である、WEP の既存の弱点に対応しています。
  - WPA2 は第二世代の WPA セキュリティで、認証を受けたユーザしかワイヤレス ネットワークにアクセスできないよう、企業や消費者 Wi-Fi ユーザに高レベルの安全を提供します。
- **データの暗号化**：
  - Wired Equivalent Privacy (WEP) では、あるワイヤレス デバイスから別のワイヤレス デバイスにラジオ波上で送信するデータを暗号化することで、セキュリティを提供します。 WEP 対応のネットワーク上のデバイスは、WEP キーを使用してデータを暗号化します。 ネットワークで WEP を使用している場合、使用する WEP キーを知っている必要があります。
  - WPA では暗号化に、Temporal Key Integrity Protocol (TKIP) を現在使用可能な標準 Extensible Authentication Protocol (EAP) タイプの 1 つと共に使用し、802.1X 認証を採用しています。
  - WPA2 によって新しい暗号化スキームである Advanced Encryption Standard (AES) が提供されます。 AES は暗号文ブロック連鎖モード (CCM) で定義され、Independent Basic Service Set (IBSS) をサポートして、アドホック モードで動作しているクライアント ワークステーション間のセキュリティを可能にします。

アドホック ネットワーク上でプリンタを設定するには (Mac OS)

1. プリンタ ハードウェアを設定します (セットアップ ポスターとセットアップ ガイドを参照)。
2. AirPort カードがコンピュータにインストールされていることを確認してください。
3. コンピュータで実行中のアプリケーションをすべて終了します。
4. [ユーティリティ] フォルダから**[AirPort Setup Assistant]** を開きます。 ワイヤレス ネットワーク上での設定の詳細については、AirPort の説明書を参照してください。
5. メニュー バーで **[Airport]** アイコンをクリックし、**[Computer to Computer Networks]** で “hpsetup” を選択します。

6. スタータ CD を CD ドライブに挿入します。 CD のメニューが自動的に起動します。 CD が自動的に起動しない場合は、スタータ CD のセットアップ アイコンをダブルクリックします。

7. CD メニューで**[ドライバのインストール]**をクリックし、画面の指示に従います。

8. **[接続タイプ]** 画面で、ワイヤレス ネットワーク オプションを選択し、**[完了]** をクリックします。

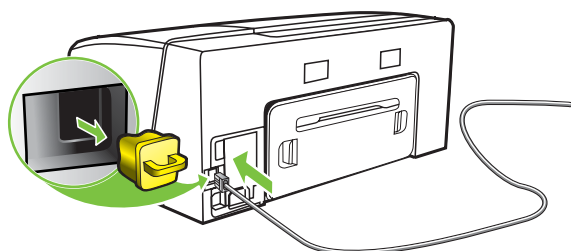
9. **[ネットワーク プリンタ セットアップ ユーティリティ]** の画面上の指示に従います。これは自動的に起動してプリンタ ドライバをインストールします。

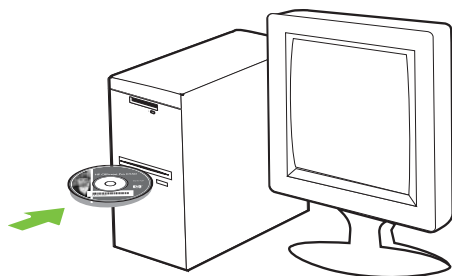
ワイヤレス通信にプリンタを設定するには (Windows)

1. プリンタ ハードウェアを設定します (セットアップ ポスターとセットアップ ガイドを参照)。

2. プリンタのネットワーク ポートから保護カバーを取り外します。

3. 次のいずれかの操作を行います。

    - プリンタ付属のクロス ケーブルを使用して、プリンタをコンピュータに一時的に接続します。
    - ネットワークケーブルを使用してプリンタをネットワークに一時的に接続します。

4. コンピュータで実行中のアプリケーションをすべて終了します。

5. スタータ CD を CD ドライブに挿入します。 CD のメニューが自動的に起動します。 CD が自動的に起動しない場合は、スタータ CD のセットアップ アイコンをダブルクリックします。

6. CD メニューで**[インストール]** をクリックし、画面の指示に従います。

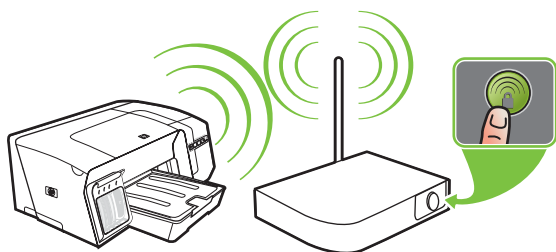
7. **[接続タイプ]** 画面で、ネットワーク接続するオプションを選択し、**[次へ]** をクリックします。

8. 画面の指示に従ってインストールを完了し、プロンプトが表示されたらケーブルを取り外します。

SecureEasySetup (SES) を使用してワイヤレス通信を設定するには

注記 お使いのワイヤレス ルータが SES 対応の場合、SES を使用してセットアップする以下の指示を参照してください。

1. プリンタ ハードウェアを設定します (セットアップ ポスターとセットアップ ガイドを参照)。

2. ワイヤレス ルータの SES ボタンを押します。

3. 2 分以内にプリンタの ([設定ページ] ボタン) を押したまま ([リジューム] ボタン) を 1 回押し、 ([設定ページ] ボタン) を放します。 設定ページ ランプが点滅します。

4. 2 分ほど待ってから ([設定ページ] ボタン) を押して設定ページを印刷し、SES がルータのワイヤレス設定と一致していることを確認します。

   注記 接続が確立できない場合、プリンタのネットワーク設定をリセットし (トラブルシューティング ヒントとリソースの指示を参照)、ステップを繰り返す必要があるかもしれません。 ワイヤレス通信の設定または使用問題も参照してください。

5. コンピュータで実行中のアプリケーションをすべて終了します。

6. スタータ CD を CD ドライブに挿入します。 CD のメニューが自動的に起動します。 CD が自動的に起動しない場合は、スタータ CD のセットアップ アイコンをダブルクリックします。

7. CD メニューで **[インストール]** をクリックし、画面の指示に従ってプリンタ ソフトウェアをインストールします。

複数のプリンタにワイヤレス通信を設定するには (Windows のみ)

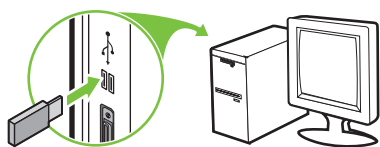
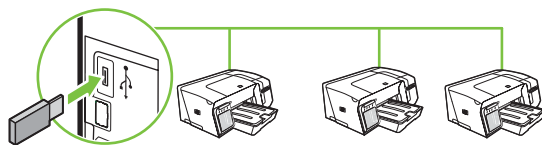
プリンタでは Windows Connect Now ™ テクノロジーがサポートされ、これによって複数のプリンタをワイヤレス接続に設定できます。 ワイヤレス構成ユーティリティを使用すると、コンピュータ

のワイヤレス設定を USB フラッシュ ドライブにエクスポートし、フラッシュ ドライブを各プリンタの USB ポートに挿入することによってプリンタをこれらの設定で構成できます。

1. プリンタの USB ホスト コネクタから保護カバーを取り外します。

2. スタータ CD を CD ドライブに挿入します。 CD のメニューが自動的に起動します。 CD が自動的に起動しない場合は、スタータ CD のセットアップ アイコンをダブルクリックします。

3. CD メニューで、**[ユーティリティ]** をクリックし、**[ワイヤレス構成ユーティリティ]** をクリックします。

4. 画面の指示に従って、プロンプトが表示されたら USB フラッシュ ドライブをコンピュータの USB ポートに接続します。 ワイヤレス ネットワーク設定がフラッシュ ドライブに保存されます。

5. 画面の指示に従って USB フラッシュ ドライブを、ネットワークに追加する各プリンタに接続します。

ワイヤレス通信をオフにするには

● プリンタで (([設定ページ]) ボタン) を約 5 秒間押し続けます。 設定ページ ランプが消えます。

ワイヤレス ネットワークでのノイズの減少ガイドライン

以下のヒントは、ワイヤレス ネットワークでのノイズの発生を減少するのに役立ちます。

● 無線シグナルを混乱させる原因となることがあるため、ワイヤレス デバイスをファイル キャビネットなどの大きな金属性の物体や電子レンジやコードレス電話などそれ以外の電磁デバイスから離しておきます。

● 大きな石造構造やそれ以外の建築構造は無線波を吸収してシグナル強度を弱めることがあるため、ワイヤレス デバイスをこれらの構造から離しておきます。

● インフラストラクチャ ネットワークでは、WAP をネットワーク上のワイヤレス デバイス間の中心位置に置きます。

● ネットワーク上のワイヤレス デバイスをすべて至近距離に置きます。

ワイヤレス ネットワークのセキュリティ保証ガイドライン

ハードウェア アドレスを **Wireless Access Point (WAP)** に追加するには

MAC フィルタリングはセキュリティ機能で、Wireless Access Point (WAP) が WAP を通じてネットワークへアクセスできるデバイスの MAC アドレス (ハードウェア アドレスとも呼ばれる) のリストに構成されています。

ネットワークにアクセスしようしているデバイスのハードウェア アドレスが WAP にない場合、WAP はネットワークへのデバイスのアクセスを拒否します。

WAP が MAC アドレスをフィルタすると、プリンタの MAC アドレスは WAP の容認された MAC アドレスのリストに追加されなければなりません。

1. ネットワーク設定ページを印刷します。 設定ページの理解を参照してください。

2. WAP の構成ユーティリティを開き、プリンタのハードウェア アドレスを容認された MAC アドレスのリストに追加します。

その他のガイドライン

ワイヤレス ネットワークをセキュアに保つには、以下のガイドラインに従います :

- パスワードには最低 20 のランダム文字を使用します。 WPA パスワードでは、63 文字まで使用できます。
- よくある語句、簡単な文字の順序 (すべて 1 など)、および個人的にわかりやすい情報はパスワードには使用しないでください。 大文字と小文字、数字、そして許可されている場合には句読点などの特殊文字から構成された、ランダムな文字列を常に使用してください。
- パスワードは定期的に変更します。
- アクセス ポイントやワイヤレス ルータへの管理者アクセス用にメーカーから提供されたデフォルト パスワードは変更します。 管理者名を変更できるルータもあります。
- アクセス ポイントやルータは、窓の近くではなく、部屋の中央に置きます。
- ワイヤレス上での管理者アクセスは、できればオフにします。 こうすると、構成を変更する場合にはワイヤ Ethernet 接続を使用してルータに接続する必要があります。
- できれば、ルータへのインターネット上のリモート管理者アクセスはオフにします。 Remote Desktop を使用して、ルータで起動しているコンピュータへ暗号化された接続を行い、インターネット上でアクセスしているローカル コンピュータから構成変更を行うことができます。
- 他者のワイヤレス ネットワークへ間違って接続することを防ぐため、推奨されていないネットワークへ自動的に接続する設定をオフにします。 これは、Windows XP ではデフォルトで無効にされています。

プリンタ ソフトウェアのアンインストール

プリンタ ソフトウェアをアンインストールするには (Windows)

Windows 2000、Windows XP、または Windows Server 2003 を使用している場合、プリンタ ソフトウェアのアンインストールには管理者権限が必要です。

1. プリンタがコンピュータに USB ケーブルで直接接続されている場合は、プリンタを取り外します。
2. 実行中のアプリケーションをすべて終了します。
3. **[スタート]** メニューから **[コントロール パネル]** を開きます。
4. **[アプリケーションの追加と削除]** をダブルクリックします。
5. 削除するプリンタ ソフトウェアを選択します。
6. ソフトウェアを追加または削除するためのボタンをクリックします。
7. 画面の指示に従って、ソフトウェアの削除を完了します。

注記 アンインストールに失敗した場合、コンピュータを再起動してから前述の手順を完了し、ソフトウェアをアンインストールします。 ソフトウェアがアンインストールできない場合は、以下のステップを行いアンインストール ユーティリティを実行します。

8. コンピュータで Windows を再起動します。
9. スタータ CD を CD ドライブに挿入します。 CD のメニューが自動的に起動します。 CD が自動的に起動しない場合は、スタータ CD のセットアップ アイコンをダブルクリックします。
10. CD メニューで、**[ユーティリティ]** をクリックし、**[アンインストーラ]** をクリックします。 またはアンインストール ユーティリティ (Util\Scrubber\Uninstall.exe) をスタータ CD から見つけて、ユーティリティを実行します。
11. 画面の指示に従って、ソフトウェアの削除を完了します。

プリンタ ソフトウェアをアンインストールするには (Mac OS)

1. プリンタがコンピュータに USB ケーブルで直接接続されている場合は、プリンタを取り外します。
2. コンピュータを再起動します。

注記　ソフトウェアのアンインストール前にコンピュータを再起動しておかないと、**[アンインストール]** オプションを実行したときに、一部のファイルがコンピュータから削除されません。

3. スタータ CD を CD ドライブに挿入します。
4. デスクトップの CD アイコンをダブルクリックします。
5. セットアップ アイコンをダブルクリックし、画面の指示に従います。
6. **[Main Installation (メイン インストール)]** ダイアログ ボックスが表示されたら、ダイアログ ボックスの左上にあるドロップダウン リストから **[アンインストール]** を選択します。
7. 画面の指示に従って、プリンタ ソフトウェアを削除します。

A　HP サプライ品とアクセサリ

このセクションには、プリンタ用の HP サプライ品とアクセサリについての情報が説明されています。この情報は変更されることがありますので、最新情報については HP ホームページ (www.hpshopping.com) をご覧ください。ホームページから購入いただくこともできます。

- 印刷サプライ品のオンライン注文
- アクセサリ
- サプライ品

印刷サプライ品のオンライン注文

HP ホームページ以外にも、印刷サプライ品は内蔵 Web サーバまたはツールボックス (Windows) から注文することもできます。

印刷サプライ品注文のシステム要件

ツールボックスを使用するには、以下があることを確認してください：

- インターネット アクセス
- プリンタが USB ケーブルでコンピュータに接続されている、またはネットワークに接続されていること
- ツールボックスがコンピュータにインストールされていること (Windows のみサポート)

内蔵 Web サーバを使用するには、次の条件が必要です。

- TCP/IP ベースのネットワーク (IPX/SPX ベースのネットワークはサポートされていません)
- ネットワーク接続
- 使用しているコンピュータに Web ブラウザ (Microsoft Internet Explorer 5.5、Netscape 7.0、Opera 7.54、Mozilla Firefox 1.0 、または Safari 1.2 以降) がインストールされていること

印刷サプライ品を注文するには

1. **埋込み Web サーバの使用法：[情報]** タブで、**[サプライ品の注文]** をクリックします。

   ツールボックス (Windows)：[プリンタ ステータス] タブで、**[サプライ品の注文]** をクリックします。

   HP プリンタ ユーティリティ (Mac OS)： [サプライ品ステータス] を **[情報とサポート]** パネルからクリックし、**[HP サプライ品の注文]** をクリックします。

   デフォルトの Web ブラウザが起動し、ホームページが表示されます。

2. ホームページの指示に従って、印刷サプライ品を選択して注文します。

アクセサリ

HP 自動両面印刷アクセサリ	C8255A
350枚収納トレイ	C8256A
HPUSB A-B (2m)	C6518A

サプライ品

インク カートリッジ

ヨーロッパにお住まいの方は、www.hp.com/eu/hard-to-find-supplies で HP 88 インク カートリッジについての情報を見つけてください。

HP 88 ブラック	C9385A
HP 88 シアン	C9386A
HP 88 マゼンタ	C9387A
HP 88 イエロー	C9388A
HP 88L ブラック	C9396A
HP 88L シアン	C9391A
HP 88L マゼンタ	C9392A
HP 88L イエロー	C9393A

プリントヘッド

HP 88 ブラックとイエロー	C9381A
HP 88 マゼンタとシアン	C9382A

HP メディア

HP プレミアム用紙、HP プレミアム インクジェット OHP フィルム、HPアイロンプリンタ用紙、またはHP グリーティング カードなどのメディアを注文するには、www.hp.com をご覧ください。

お住まいの国/地域をお選びの上、**[購入]** または **[ショッピング]**を選択します。

B　サポートおよび保証

メンテナンスおよびトラブルシューティングの情報は、一般的な問題の解決策を提供します。お使いのプリンタが正しく動作せず、これらの提案でも問題が解決されない場合は、以下のサポート サービスのどれかを使用してください。

このセクションは次の内容を含みます。

電子サポートの取得

以下の電子ソースから、HP からのサポートを取得できます：

- **Web**：最新のソフトウェア、製品、オペレーティング システム、およびサポート情報については、HP ホームページ (www.hp.com/support/officejetprok550)をご覧ください：
- **ツールボックス (Windows)**：ツールボックスには、一般的な印刷問題について簡単なステップごとの解決策が記載されています。ツールボックス (Windows)を参照してください。
- **内蔵 Web サーバ**：プリンタがネットワークに接続されている場合、内蔵 Web サーバ を使用してステータス情報の表示、設定の変更、およびコンピュータでプリンタの管理などが行えます。内蔵 Web サーバを参照してください。

HP 電話サポートの取得

保証期間中は、HP カスタマ ケア センタから無料でサポートを受けることができます。

電話をかける前の用意

最新のトラブルシューティング情報、または製品のフィックスと更新をHP ホームページ (www.hp.com/support/officejetprok550) で見つけてください。

カスタマ ケア センター担当者がよりよくお手伝いできるよう、電話をかける必要がある場合は以下の情報をお手元にご用意ください。

1. プリンタの設定ページを印刷します。設定ページの理解を参照してください。プリンタで印刷できない場合は、次の情報を用意してください。
   - プリンタ モデル
   - モデル番号とシリアル番号 (プリンタ後部をチェック)
2. Windows 98 SE などお使いのオペレーティング システムを確認します。
3. プリンタがネットワークに接続されている場合は、そのネットワーク オペレーティング システムを確認します。
4. USB、またはネットワーク接続など、プリンタがお使いのシステムに接続されている方法を書き留めます。
5. HP Officejet Pro K550 Series バージョン：60.52.213.0 など、プリンタ ソフトウェアのバージョン番号を入手します。60.52.213.0. (プリンタ ドライバ バージョン番号を見つけるには、プリンタ設定またはプロパティ ダイアログ ボックスを開き、**[バージョン情報]** タブをクリックします。)
6. 特定のアプリケーションからの印刷に起因する問題の場合は、そのアプリケーション名とバージョン番号を確認します。

電話サポート番号

多くの地域で、HP は保証期間中、無料電話サポートを提供しています。ただし、以下に一覧されている電話番号の中には無料番号でないものもあります。

電話サポート番号の最新リストについては、www.hp.com/support を参照してください。

国/地域	電話番号
アルジェリア	61 56 45 43
アルゼンチン	0-800-555-5000 ブエノスアイレス： 54-11-4708-1600
オーストラリア	1300 721 147 1902 910 910 (保証対象外の場合)

国/地域	電話番号
オーストリア	www.hp.com/support
バーレーン	17212049
ベルギー	www.hp.com/support
ブラジル	0-800-709-7751 サンパウロ： 55-11-4004-7751
カナダ	1-800-474-6836 ミッソーガ地域： (905) 206-4663
中米 & カリブ海諸国	www.hp.com/support
チリ	800-360-999
中国	021-3881 4518 800-810-3888
コロンビア	01-8000-51-4746-8368 ボゴタ： 571-606-9191
コスタリカ	0-800-011-1046
キプロス	800 9 2649
チェコ	810 222 222
デンマーク	www.hp.com/support
エクアドル	Andinatel： 1-999-119 800-711-2884 Pacifictel： 1-800-225-528 800-711-2884
エジプト	(02) 6910602
エルサルバドル	800-6160
フィンランド	www.hp.com/support
フランス	www.hp.com/support
ドイツ HP bietet während der Gewährleistungsfrist vielerorts gebührenfreien telefonischen Support an. Die nachfolgend aufgelisteten Rufnummern sind jedoch unter Umständen nicht gebührenfrei. Zur weiteren Klärung oder um zusätzliche Information zu erhalten, können Sie Kontakt mit der Online-Kundenbetreuung von HP (www.hp.com/cpso-support/guide/psd/cscemea.html) aufnehmen.	www.hp.com/support
ギリシャ	海外：+30 210 6073603 国内： 801 11 22 55 47
グアテマラ	1-800-711-2884
香港 S.A.R.	2802 4098

国/地域	電話番号
ハンガリー	1 382 1111
インド	1 600 44 7737 ヒンディー語と英語にてサポート
インドネシア	+62 (21) 350 3408
アイルランド	www.hp.com/support
イスラエル	(0) 9 830 4848
イタリア	www.hp.com/support
ジャマイカ	1-800-711-2884
日本	0570-000511 ナビ ダイヤル、日本国内のみ： 03-3335-9800
韓国	1588-3003
ルクセンブルグ	www.hp.com/support
マレーシア	1800 88 8588
メキシコ	メキシコシティー： 55-5258-9922 メキシコシティー以外： 01-800-472-68368
モロッコ	22 404747
オランダ	www.hp.com/support
ニュージーランド	0800 441 147
ナイジェリア	1 3204 999
ノルウェイ	www.hp.com/support
パナマ	1-800-711-2884
パラグアイ	009 800 54 1 0006
ペルー	0-800-10111
フィリピン	2 867 3551
ポーランド	22 5666 000
ポルトガル	www.hp.com/support
プエルトリコ	1-877-232-0589
ドミニカ共和国	1-800-711-2884
ルーマニア	(21) 315 4442
ロシア	モスクワ： 095 777 3284 サンクトペテルブルグ： 812 332 4240
サウジアラビア	800 897 1415
シンガポール	6 272 5300
スロバキア	0850 111 256

国/地域	電話番号
南アフリカ	海外：+27 11 2589301 RSA： 086 0001030
その他西アフリカ	+351 213 17 63 80
スペイン	www.hp.com/support
スウェーデン	www.hp.com/support
スイス	www.hp.com/support
台湾	02-8722-8000
タイ	+66 (2) 353 9000
トリニダード・トバゴ	1-800-711-2884
チュニジア	71 89 12 22
トルコ	90 216 444 71 71
イギリス	www.hp.com/support
ウクライナ	(044) 230-51-06
アラブ首長国連邦 (UAE)	600 54 47 47
アメリカ合衆国	1-(800)-474-6836
ウルグアイ	0004-054-177
ベネズエラ	0-800-474-68368 カラカス： 58-212-278-8666
ベトナム	+84 88234530

Hewlett-Packard による限定保証

HP 社製品	限定保証期間
ソフトウェア	1 年間
アクセサリ	1 年間
インク カートリッジ	6 ヶ月間*
プリント ヘッド	1 年間*
プリンタ周辺ハードウェア (詳細については、次の説明を参照してください)	1 年間

*保証情報の詳細については、 www.hp.com/support/inkjet_warranty を参照してください。

限定保証の適用範囲

1. HP 社は、エンドユーザーのお客様に対して、ご購入日から上記の期間中、材料または製造上の欠陥がないことを保証します。

2. ソフトウェア製品に関する限定保証では、プログラム命令の実行エラーが発生しないことのみを保証します。本製品の動作が中断しないこと、またはエラーがないことを保証するものではありません。

3. この限定保証は、本製品を正常に使用した際に生じた欠陥のみに適用されます。下記の原因による欠陥には適用されません。

   a. メンテナンスまたは変更が不適切な場合

   b. HP 社以外のソフトウェア、メディア、部品、またはサプライ品

   c. 製品の仕様に逸脱した操作

   d. 未承認の変更や誤用

4. HP 社のプリンタ製品に対して、HP 社以外のインク カートリッジ、またはインクを再充填したインク カートリッジを使用した場合、お客様に対する保証およびお客様との HP サポート契約は適用されません。ただし、プリンタの不良や故障の原因が、HP 社以外のインク カートリッジや再充填したインク カートリッジの使用にある場合、そのプリンタのサービスに対しては、標準の時間制料金と材料費をお客様に負担していただきます。

5. HP 社は、保証期間中に欠陥品である旨の連絡を受けた場合、自社の判断に基づいて欠陥品を修理または交換いたします。

6. HP 社は、保証対象の欠陥品を適切に修理または交換できない場合、欠陥に関する通知を受理した後の妥当な期間内に、製品の購入代金を払い戻します。

7. お客様が欠陥品を HP 社に返品するまで、修理、交換、または払い戻しの義務は HP 社に生じません。

8. 交換用の製品は、少なくとも交換前の製品と同等の機能を備えた新品もしくは新品に近い製品とします。

9. HP 社の製品には、性能面で新品同様の再生部品、コンポーネント、または材料が使用されることがあります。

10. HP 社限定保証規定は、対象製品が HP 社によって販売されている国または地域において有効です。現地サービスなどの追加保証サービスの契約については、HP 社または正規輸入代理店によって製品が販売されている国または地域の最寄の正規 HP サービス機関にご相談ください。

保証の制限

当該地域の法律で許可される範囲内で、HP 社およびそのサードパーティはいずれも、市場性、品質に対する満足度、および特定の目的に対する適合性に関する保証または条件など、書面または口頭を問わず、他のいかなる保証および条件に対して責任を負いません。

責任の制限

1. 当該地域の法律で許可される範囲で、この保証に記載された救済措置のみが唯一の救済措置となります。

2. 当該地域の法律で許可される範囲で、この保証に記載されている責務を除き、HP 社またはそのサードパーティ サプライヤは、契約、不法行為、またはその他の法律的根拠の如何を問わず、損害発生の可能性について告知された場合であっても、直接的、間接的、特殊的、偶発的、あるいは結果的な損害に対して責任を負いません。

当該地域の法律

1. この保証は、お客様に特定の法的権利を与えます。お客様の権利は、米国内の州、カナダ国内の州、およびその他の国または地域により異なる可能性もあります。

2. この保証が当該地域の法律と一致しない場合に限り、その当該地域の法律と一致するように修正されます。当該地域の法律では、この保証に記載されている特定の免責事項と制限事項が、お客様に適用されないことがあります。たとえば、米国内の一部の州および米国以外の国 (カナダの州を含む) の行政当局では、次の事項が定められています。

   a. この保証の免責事項と制限事項は、消費者の法定権利を制限するものではない (英国など)。

   b. 製造業者による免責事項と制限事項の履行を規制すること。

   c. 消費者に追加の保証権利を提供すること、製造業者が責任を放棄できない黙示保証の期間を規定すること、または黙示保証の限定期間を拒否しないこと。

3. オーストラリアおよびニュージーランドでは、法律で許可される範囲を除き、この保証の条項によって、本製品の販売に対して適用される義務的な法的権利を排除、制限、変更することはできません。この保証の条件は、これらの法的権利に加えて適用されます。

HP Inkjet サプライ品 - 保証クイック リファレンス

この情報は、HP 保証書を簡単に読めるように要約したものです。保証書全文を読むには、www.hp.com/support/inkjet_warranty からお使いのサプライ品を選んでください。

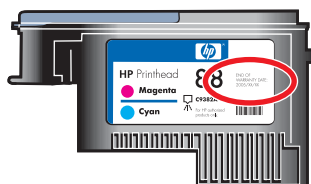
お使いの製品は、保証対象ですか。

お使いのインクサプライ品またはプリントヘッドが不良であると思う場合、以下のすべての事項が該当する場合に限り、返品して払い戻しを受けるか、または交換の対象となります。

- インク サプライ品 : インクが切れていない
- インク サプライ品 : 再充填されていない、再生されていない、またはそれ以外の方法で改造されていない
- インク サプライ品 : 製品ラベルの「保証期限」の日付が過ぎていない
- プリント ヘッド : プリントヘッドを取り付けた日付から 1 年後、または製品ラベルの保証期限の日付、どちらか最近の日付を過ぎていない

プリントヘッドを取り付けた日付を知るには、設定ページの「プリントヘッド ステータス」セクションを参照してください。

保証期限日付の位置 :

日付フォーマット : YYYY/MM/DD

HP Inkjet サプライ品有効期限

インクが古くなると、水分が失われます。インクが古すぎると、プリントヘッドや印刷システムの他の部分に損傷をきたす場合があります。通常の使用状態では、インクが古くなりすぎて損傷をきたす前にカートリッジのインクがなくなります。有効期限が切れる前にインク カートリッジを交換することをお勧めします。有効期限の切れたインクが探知されると、プリンタは印刷を停止し、有効期限の切れたインクの使用を承認しないと印刷は再開されません。設定ページの「インク カートリッジ ステータス」セクションにある「有効期限 (Y-M-D)」を参照してください。

製品の返品はどのようにして行うのですか。

保証対象の製品を返品するには 2 通りあります。

- 製品を購入した小売店に持っていく (小売店の返品ポリシーによる)
- 製品を小売店に返品できない場合は、HP Web サイト (www.hp.com/support/officejetprok550) をご覧になるか、または製品付属の製品インサートに一覧されているサポート電話番号までご連絡ください。

C　プリンタの仕様

メディアおよびメディア処理の仕様については、「印刷メディアの選択」を参照してください。

物理仕様		
現在販売されているモデルと物理的寸法	サイズ (幅 x 奥行き x 高さ)	**HP Officejet Pro K550**： 496 x 403.2 x 212.5 mm (19.5 x 15.9 x 8.4 インチ) **HP Officejet Pro K550dtn/K550dtwn**： 496 x 503.9 x 301.2 mm (19.5 x 19.8 x 11.9 インチ)
	重量 (プリントヘッドまたはインク カートリッジは含まず)	**HP Officejet Pro K550**： 9.7 kg (21.4 ポンド) **HP Officejet Pro K550dtn/K550dtwn:** 12.9 kg (28.5 ポンド)
製品特性と機能		
接続		• USB 2.0 高速準拠 • USB ホスト コネクタは、フル スピードまでしかサポートされていません。 • ワイヤネットワーク接続用高速 Ethernet 10/100Base-TX (HP Officejet Pro K550dtn/K550dtwn) • 802.11b/g ワイヤレス ネットワーク (HP Officejet Pro K550dtwn)
Print		オンデマンド型サーマル インクジェット印刷
インク カートリッジ		4 種類のインク カートリッジ (黒、シアン、マゼンタ、およびイエロー各 1 つ)
プリントヘッド		2 種類のプリントヘッド (黒、シアン、イエロー、およびマゼンタ各 1 つ)
サプライ品イールド		インク カートリッジの推定残量の詳細については、www.hp.com/pageyield/ を参照してください。
デバイスの言語		HP PCL 3 拡張

物理仕様		
サポートするフォント		US フォント：CG Times、CG Times Italic、Universe、Universe Italic、Courier、Courier Italic、Letter Gothic、Letter Gothic Italic。
負荷サイクル		7500 ページ/月まで
プロセッサとメモリ仕様		
デバイス プロセッサ	• MIPS 5KF 64 ビット (300 MHz)	
デバイス メモリ	• 32 MB 内蔵 RAM • 16 MB 内蔵 Flash ROM	
オペレーティング システムとネットワーク プロトコル仕様		
オペレーティング システムとの互換性	• Windows 98、Windows Me、Windows2000、WindowsXP 64 ビット (Professional Edition および Home Edition)、および Windows Server 2003 • Mac OS X (10.2、10.3、10.4) • Linux	
システムの必要条件 注記　グラフィックスを多用した複雑で大きな文書では、さらに大きなハード ディスク容量を必要とする場合があります。	最小	• **Windows 98** ： Pentium® 90 MHz、16 MB RAM、145 MB のハード ディスク空き容量 • **Windows Me** ： Pentium 150 MHz、32 MB RAM、145 MB のハード ディスク空き容量 • **Windows 2000** ： Pentium 300 MHz、64 MB RAM、145 MB のハード ディスク空き容量 • **Windows XP 64 ビット Edition** ： Pentium 300 MHz、64 MB RAM、180 MB のハード ディスク空き容量 • **Windows 2003 サーバ** ： Pentium 300 MHz、128 MB RAM、180 MB のハード ディスク空き容量 • **Mac OS X (10.2、10.3、10.4)** ：333 MHz、128 MB RAM、100 MB のハード ディスク空き容量 • **Microsoft Internet Explorer 6.0**
	推奨	• **Windows 98 および Windows Me** ： Pentium 266 MHz、32 MB RAM、175 MB のハード ディスク空き容量 • **Windows 2000** ： Pentium 300 MHz、64 MB RAM、190 MB のハード ディスク空き容量

物理仕様		
		• **Windows XP 64 ビット Edition** ： Pentium 300 MHz、128 MB RAM、210 MB のハード ディスク空き容量 • **Windows 2003 サーバ** ： Pentium 550 MHz、256 MB RAM、210 MB のハード ディスク空き容量 • **Mac OS X (10.2、10.3、10.4)** ：333 MHz、256 MB、200 MB のハード ディスク空き容量 • **Microsoft Internet Explorer 6.0 以降**
ネットワーク オペレーティング システムとの互換性	• Windows 98、Windows Me、Windows2000、Windows XP 64 ビット (Professional Edition および Home Edition) • Mac OS X (10.2、10.3、10.4) • Microsoft Windows Terminal Server Edition 4.0 • Microsoft Windows Server 2003 (以前の名称は Microsoft Windows XP Server Terminal Services) • Microsoft Windows 2000 Server Terminal Services と Citrix MetaFrame 1.8 • Microsoft Windows Server 2003 Terminal Services と Citrix MetaFrame 1.8 • Microsoft Windows 2000 Server Terminal Services と Citrix V1.8 • Microsoft Windows 2000 Server Terminal Services と Citrix XP • Microsoft Windows 2000 Server Terminal Services	
互換性のあるネットワーク プロトコル	• TCP/IP	
ネットワーク管理	HP Web Jetadmin プラグイン	
	内蔵 Web サーバ	**機能** • ネットワーク デバイスをリモート設定および管理する機能 • myPrintMileage **システムの必要条件** • TCP/IP ベースのネットワーク (IPX/SPX ベースのネットワークはサポートされていません) • Web ブラウザ (Microsoft Internet Explorer 5.5、Netscape 7.0、Opera 7.54、Mozilla Firefox 1.0、または Safari 1.2 以降) • ネットワーク接続(プリンタがコンピュータに直接接続されている場合、内蔵 Web サーバは使用できません。)

物理仕様		
		• インターネット接続 (特定の機能)。内蔵 Web サーバは、インターネットに接続しなくても、開いて使用できます。ただし、一部の機能は使用できません。 • プリンタとファイアウォールの同じ側になければなりません。
機能仕様		
速度 (U.S. レター)	**エコノモード** : • 黒字テキスト: 毎分 37 ページ (ppm) • カラー グラフィックスとの混合テキスト: 33 ppm **ノーマル モード** : • 黒字テキスト: 16 ppm • カラー グラフィックスとの混合テキスト: 16 ppm **ベスト モード** : • 黒字テキスト: 5 ppm • カラー グラフィックスとの混合テキスト: 5 ppm **レーザー品質速度*:** • 黒字テキスト: 12 ppm • カラー グラフィックスとの混合テキスト: 10 ppm * $500 以下のカラー レーザー プリンタと比較した場合。レーザー品質速度は、デフォルト モードで典型的なオフィス用文書を印刷した際の速度を測定する HP 独自の方法で、2005 年の該月のレーザー メーカー発行の速度と比較されています。	
解像度	**ブラック** • ピグメント ブラック インクで最高 1200 dpi **カラー** • HP ではフォト品質を Vivera インクにより改善しています (最高 4800 X 1200 dpi 最適化、1200 X 1200 入力 dpi で HP プレミアム プラス フォト用紙使用)	
環境仕様		
動作環境仕様	動作時温度	5° ～ 40°C (41°～ 104°F)
	動作時推奨条件	15° ～ 35°C (59° ～ 95°F)
	推奨相対湿度	15 ～ 80 % 結露しないこと

物理仕様		
保管環境	保存時温度	-40° ～ 70°C (-40° ～ 158°F)
	保管相対湿度	65°C (150°F) の温度で最高 90%、結露しないこと
電気仕様		
電源	内蔵汎用電源	
電源条件	• 入力電圧: 100 ～ 240 VAC (± 10 %)、50/60 Hz	
発生音量仕様 (ドラフト モードでの印刷、ISO 7779 ごとのノイズ レベル)		
音圧 (そばに立っている状態)	LpAd 55 (dBA)	
音響	LwAd 6.9 (BA)	
サポートするデバイス		
USB フラッシュ ドライブ	• **SanDisk Cruzer Micro**： 高速、0120-256、256 MB • **Iomega Micro Mini**： フル速度、064-0417450-YCAE032171、64 MB • **Kingston DataTraveler II**： 高速、KF112504 f5274-006、128 MB • **Sony Microvault**： 高速、D04825AB、256 MB • **Transcend Jet Flash**： フル速度、10714605250451、128 MB	

D 法規について

このセクションは次の内容を含みます。

FCC statement

The United States Federal Communications Commission (in 47 cfr 15.105) has specified that the following notices be brought to the attention of users of this product. This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Shielded cables

Use of a shielded data cable is required to comply with the Class B limits of Part 15 of the FCC Rules.

Pursuant to Part 15.21 of the FCC Rules, any changes or modifications to this equipment not expressly approved by the Hewlett-Packard Company, may cause harmful interference and void the FCC authorization to operate this equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Exposure to radio frequency radiation

注意 The radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device shall be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized.

This product and any attached external antenna, if supported, shall be placed in such a manner to minimize the potential for human contact during normal operation. In order to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna shall not be less than 20cm (8 inches) during normal operation.

その他の法規について

EMI 規定 (韓国)

사용자 안내문 (B 급기기)

이 기기는 비업무용으로 전자파 장해검정을 받은 기기로서, 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

VCCI 宣言 (日本)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。
取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

法規モデル番号

法規上の識別の目的で、製品には法規モデル番号が割り当てられています。この製品の法規モデル番号は SNPRC-0501-01 (HP Officejet Pro K550/K550dtn) または SNPRC-0501-02 (HP Officejet Pro K550dtwn) です。この法規モデル番号は、マーケティング用の名前 (HP Officejet Pro K550) または製品番号 (C8157A、C8158A、C8159A) と混乱しないようにしてください。

電源コードの規定

電源コードは修理できません。故障している場合は、処分するかサプライヤに返品してください。

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

LED 分類

CLASS 1 LED PRODUCT
LED KLASSE 1
APPARECCHIO LED DI CLASSE 1
PRODUCT CLASY 1 Z DIODAMI (EWHECYCMILED)
Appareil à Diode Electriuminescente de Classe 1
ZARIZENI LED TRIY 1
KLASS 1 LED APPARAT
LUOKAN 1 LED

ワイヤレス製品の法規規定

Notice to users in Canada/Note à l'attention des utilisateurs Canadien

For Indoor Use. This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from the digital apparatus set out in the Radio Interference Regulations of the Canadian Department of Communications. The internal wireless radio complies with RSS 210 of Industry Canada.

For Indoor Use. Le présent appareil numérique n'émet pas de bruit radioélectrique dépassant les limites applicables aux appareils numériques de la classe B prescrites dans le Règlement sur le brouillage radioélectrique édicté par le ministère des Communications du Canada. Le composant RF interne est conforme a la norme CDN-210 d'Industrie Canada.

Notice to users in Brail/Notificação de Normas de Uso de Dispositivos Sem Fio do Brasil

Modelo Regulatório : RSVLD-0403

Atenção : Guarde este encarte para futuras referências. Ele é parte integrante do Manual do Usuário.

Notice to users in Italy

License required for use. Verify with your dealer or directly with General Direction for Frequency Planning and Management (Direzione Generale Pianificazione e Gestione Frequenze).

E'necessaria una concessione ministeriale anche per l'uso del prodotto. Verifici per favore con il proprio distributore o direttamente presso la Direzione Generale Pianificazione e Gestione Frequenze.

Notice to users in France

For 2.4 GHz Wireless LAN operation of this product certain restrictions apply: This equipment may be used indoor for the entire 2400-2483.5 MHz frequency band (channels 1-13). For outdoor use, only 2454-2483.5 MHz frequency band (channels 10-13) may be used. For the latest requirements, see www.art-telecom.fr.

Pour une utilisation en rseau sans fil 2,4 GHz de ce produit, certaines restrictions s'appliquent : cet appareil peut tre utilis l'intrieur des btiments sur toute la bande de frquences 2400-2483,5 MHz (canaux 1 13). Pour une utilisation l'extrieur des btiments, seule la partie 2454-2483,5 MHz (canaux 10 13) peut tre utilise. Pour connatre les dernires rglementations en vigueur, consultez le site Web www.art-telecom.fr.

Notice to users in the European Union

Radio products with the CE 0984 or CE alert marking comply with the R&TTE Directive (1999/5/EC) issued by the Commission of the European Community.

注記　Low-power radio LAN product operating in 2.4-GHz band, for Home and Office environments. In some countries/regions, using the product may be subject to specific restrictions as listed for specific countries/regions below.

This product may be used in the following EU and EFTA countries/regions: Austria, Cyprus, Czech Republic, Belgium, Denmark, Estonia, Finland, France, Germany, Greece, Hungary, Ireland, Italy, Latvia, Lithuania, Luxembourg, Malta, Netherlands, Poland, Portugal, Slovak Republic, Slovenia, Spain, Sweden, United Kingdom, Iceland, Liechtenstein, Norway, Switzerland. For normal wireless LAN operation of this product, only a limited band is available in France (Channels 10, 11, 12 and 13). L'Autorité de régulation des télécommunications (ART) has special regulations for hotspots allowing additional channels. For more information, including local rulings and authorization, please see the ART website: www.art-telecom.fr.

Declaration of conformity

HP OfficeJet Pro K550/K550dtn

hp invent®

DECLARATION OF CONFORMITY

according to ISO/IEC Guide 22 and EN 45014

Manufacturer's Name:	Hewlett-Packard Singapore (Pte) Ltd
Manufacturer's Address:	Imaging and Printing Manufacturing Operations Singapore 60 Alexandra Terrace, #07-01, The Comtech, Singapore 118502
declares, that the product	
Product Name:	HP OfficeJet Pro K550, HP OfficeJet Pro K550dtn
Product Number:	C8157A, C8158A
Regulatory Model Number(1):	SNPRC-0501-01
Product Accessory Number:	C8256A / 350-sheet tray 2 C8255A / HP auto-duplexer unit
Product Options:	All

conforms to the following Product Specifications:

Safety:	IEC 60950-1:2001 / EN 60950-1:2001 IEC 60825-1:1994 + A1 + A2 / EN 60825-1:1994 + A1 + A2 Class 1 for LEDs
EMC:	CISPR 22:1993 + A1 + A2 / EN 55022:1994 + A1 + A2 Class B (2) CISPR 24:1997 + A1 + A2 / EN 55024: 1998 + A1 + A2 IEC 61000-3-2:2000 / EN 61000-3-2:2000 IEC 61000-3-3:1994 + A1:2001 / EN 61000-3-3:1995 + A1:2001 FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B / VCCI-2 (2) ICES-003 Issue 4

Supplementary Information:

The product herewith complies with the requirements of the Low Voltage Directive 73/23/EEC and the EMC Directive 89/336/EEC, and carries the CE marking accordingly.

(1) This product is assigned a Regulatory model number that stays with the regulatory aspects of the design. The Regulatory Model Number is the main product identifier in the regulatory documentation and test reports, this number should not be confused with the marketing name or the product numbers.

(2) The product was tested in a typical configuration with Hewlett Packard personal computer systems.

Singapore, 31 May 2005

Chan Kum Yew
Director, Quality

Local Contact for regulatory topics only:

European Contact: Hewlett-Packard GmbH, HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, Germany
USA Contact: Hewlett-Packard Company, HPCC, 20555 S.H. 249 Houston, Texas, 77070
Australia Contact: Hewlett Packard Australia Ltd, Product Regulations Manager, 31-41 Joseph Street, Blackburn, Victoria 3130, Australia.

HP OfficeJet Pro K550dtwn

DECLARATION OF CONFORMITY

according to ISO/IEC Guide 22 and EN 45014

Manufacturer's Name:	Hewlett-Packard Singapore (Pte) Ltd
Manufacturer's Address:	Imaging and Printing Manufacturing Operations Singapore 60 Alexandra Terrace, #07-01, The Comtech, Singapore 118502
declares, that the product	
Product Name:	HP OfficeJet Pro K550dtwn
Product Number:	C8159A
Regulatory Model Number[(1)]:	SNPRC-0501-02
Product Accessory Number:	C8256A / 350-sheet tray 2 C8255A / HP auto-duplexer unit
Radio Module Number:	RSVLD-0403
Product Options:	All

conforms to the following Product Specifications:

Safety:	IEC 60950-1:2001 / EN 60950-1:2001 IEC 60825-1:1994 + A1 + A2 / EN 60825-1:1994 + A1 + A2 Class 1 for LEDs
EMC:	CISPR 22:1993 + A1 + A2 / EN 55022:1994 + A1 + A2 Class B [(2)] CISPR 24:1997 + A1 + A2 / EN 55024: 1998 + A1 + A2 IEC 61000-3-2:2000 / EN 61000-3-2:2000 IEC 61000-3-3:1994 + A1:2001 / EN 61000-3-3:1995 + A1:2001 FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B[(2)] ICES-003 Issue 4
Radio:	EN 300 328-2:2001 EN 301 489-1:2002 EN 301 489-17:2002

Supplementary Information:

The product herewith complies with the requirements of the Low Voltage Directive 73/23/EEC, EMC Directive 89/336/EEC and the R&TTE Directive 99/5/EC, and carries the CE marking accordingly.

(1) This product is assigned a Regulatory model number that stays with the regulatory aspects of the design. The Regulatory Model Number is the main product identifier in the regulatory documentation and test reports, this number should not be confused with the marketing name or the product numbers.

(2) The product was tested in a typical configuration with Hewlett Packard personal computer systems.

Singapore, 31 May 2005

Chan Kum Yew
Director, Quality

Local Contact for regulatory topics only:

European Contact: Hewlett-Packard GmbH, HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, Germany
USA Contact: Hewlett-Packard Company, HPCC, 20555 S.H. 249 Houston, Texas, 77070
Australia Contact: Hewlett Packard Australia Ltd, Product Regulations Manager, 31-41 Joseph Street, Blackburn, Victoria 3130, Australia.

環境認可プログラム

Hewlett-Packard 社は環境保全を配慮した上で、高い品質の製品をお届けしています。HP は、プリンタの設計プロセスを常に改善し、オフィス環境、およびプリンタが製造、出荷、使用される社会における環境汚染を最小限に抑えるように努めています。HP では、製品寿命を終えたプリンタの廃棄による環境汚染を最小限にするプロセスを開発してきました。

HP 環境認可プログラムの詳細については、www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/index.html を参照してください。

削減と排除

用紙の使用

本製品の両面印刷と N-up 印刷機能 (複数の文書を一枚の用紙に印刷可能) により、用紙の消費を削減し、自然資源の要求に応えることができます。これらの機能の使用については、本ガイドを参照してください。

インクの使用

本製品のエコノモードでは、使用するインク量が少なくてすむためカートリッジの寿命を延ばすことができます。詳細は、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

オゾン層を破壊する化学物質

HP 社の製造プロセスでは、オゾン層を破壊するクロロフルオロメタン (CFC) などの化学物質が発生しません。

消費電力

PowerSave/スリープ モードでは電力消費が極端に減少し、本製品の高性能に悪影響を与えることなく自然資源の節約とコスト節減につながります。本製品は ENERGY STAR® (バージョン 3.0) に認可されています。これはエネルギー効率の高いオフィス機器の開発を奨励するために定められた自発的なプログラムです。

ENERGY STAR® および ENERGY STAR マークは米国における登録商標です。ENERGY STAR パートナーとして、HP 社では本製品がエネルギー効率の ENERGY STAR ガイドラインを満たしていると判断しています。有关详细信息，请参阅www.energystar.gov。

材料の安全性に関するデータ シート

材料の安全性に関するデータ シート (MSDS) は、以下の HP ホームページから入手できます。www.hp.com/go/msds.

再利用

このプリンタには再利用を考えた設計を取り入れています。

- 高度な機能と信頼性を確保する一方、素材の種類を最小限に抑えました。
- 素材の異なる部分は、簡単に取り外せるように作られています。
- 金具などの接合部品は、見つけやすく手の届く場所にあるので、一般的な工具を使って簡単に取り外すことができます。
- 重要性の高い部品もすばやく手の届く場所にあり、取り外しや修理が簡単に行えます。

製品梱包

このプリンタの梱包材は環境への影響を最小限にし、再利用を促進する一方、最小のコストで最大限に製品を保護するという観念で選ばれています。プリンタの丈夫な作りも、梱包材の削減と、故障率低下につながっています。

プラスチック

25 グラム以上のプラスチックのパーツには、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

欧州共同体の家庭ユーザーによる不要機器の廃棄

製品やパッケージングにあるこの記号は、この製品を家庭用ごみと一緒に廃棄してはならないことを意味します。その代わり、不要機器を電気および電子機器再利用のために指定収集箇所に持っていくことは、お客様の責任です。廃棄時に不要機器を別に収集して再利用することにより、自然資源を節約し、人体の健康と環境を保護するような方法で再利用されます。不要機器を再利用のために廃棄する場所については、お住まいの地域の役所、家庭用ごみ廃棄サービス、または製品をお買い上げになったお店にてお問い合わせください。

HP 製品とサプライ品

HP の Planet Partners™ 再利用サービスにより、あらゆるブランドのコンピュータ機器または HP 印刷サプライ品を簡単に再利用できます。HP の最新のプロセスにより、不要なハードウェアや HP 印刷サプライ品が、資源を節約する方法で再利用されます。

有关详细信息，请参阅www.hp.com/recycle。

索引